

松山赤十字病院

医療機関名	日本赤十字社 松山赤十字病院
-------	----------------

施設基本情報

所在地	松山市文京町1番地
病床数	585床(一般:582床、感染症:3床)
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
データ収集期間	2022.01.01～2022.12.31(2022年診断症例)
平均在院日数	9.6日
入院患者のべ数	187,135人
外来患者のべ数	392,890人
院内がん登録件数	1,959件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	大腸:269件 肺:223件 血液腫瘍:222件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者4名、中級者2名(2023年1月現在)
診療科	内科 糖尿病・内分泌内科 血液内科 肝臓・胆のう・膵臓内科 消化器内科 腎臓内科 小児科 小児外科 産婦人科 外科 血管外科 乳腺外科 整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科 泌尿器科 耳鼻咽喉科 眼科 皮膚科 形成外科 麻酔科 放射線診断科 放射線治療科 精神科 心療内科 歯科口腔外科 病理診断科 循環器内科 心臓血管外科 呼吸器内科 呼吸器外科 脳神経内科 脳神経外科 【全33科】(2024年1月現在)

	担当医療圏: 松山圏域 八幡浜・大洲圏域
	担当医療圏における患者住所の割合: 94.0%
	県内担当医療圏外の割合: 5.3%
	県外患者住所の割合: 0.7%

松山赤十字病院は、2007年「がん診療連携拠点病院」に認定され、その役割を果たすため、2011年4月に、がん診療体制の充実・強化を図るため院長直轄の部門として『がん診療推進室』を設置し、各部門のスタッフが恒常的に情報交換・連携することにより、患者さんに安心・安全の医療を提供できるよう「チーム医療」を実践しています。

当院における院内がん登録2022年症例総件数は、1,959件（前年：1,753件）で206件増加しており、過去5年間で最多でした。部位別登録件数では、直腸・膵臓・乳房・子宮・前立腺・膀胱等が昨年より増加していました。特に過去5年間では肺・子宮・前立腺癌が増加しており、ロボット支援下手術の導入も理由の一つと考えます。新型コロナウイルス感染症の流行下における検診控え、受診控えの影響で減少していた乳房、前立腺は、今年は増加に転じました。

症例区分では、経年的にみて『自施設診断・自施設初回治療開始』の割合が、愛媛県の平均値58.8%と比べ当院は74.6%と昨年同様高い割合を示しています。初回治療の過程における当院が果たした役割はきわめて大きかったといえます。診断時住所では、担当医療圏である松山医療圏、八幡浜・大洲医療圏を併せると94%を占めています。中でも松山市の登録数が最も多く84.4%（1,637件）です。年齢階級別では、愛媛県全体と比べると70歳以上の高齢患者の占める割合が高い傾向にあります。このことから、松山市を中心とした地域に密着したがん医療を提供していることがわかります。また、高血圧、糖尿病、心・肺・肝・腎疾患、脳血管疾患など合併症を持つリスクの高い高齢の患者さんを多く診療しています。

当院の近況については、2019年4月からロボット支援下手術を泌尿器科から開始し、外科、産婦人科、呼吸器外科と拡大しております。外科においては、直腸癌につづき胃癌・結腸癌治療にもロボット支援下手術を導入し、ロボット支援下手術が標準術式の一つとして定着してきました。また、2023年11月に2台目の手術支援ロボットが入り、今後ますますロボット支援下手術の増加が見込まれます。

当院のがん診療の役割として、手術、化学療法、放射線療法及び免疫療法の各分野で最新の高度専門医療を提供できる体制で取り組み、併せて地域医療支援病院の1つでもある当院は、これまで以上に地域のかかりつけの先生方や院外薬局とも密接に連携を取り、医療ネットワークを駆使し「がんになっても安心して暮らせる地域」の構築に貢献してまいります。

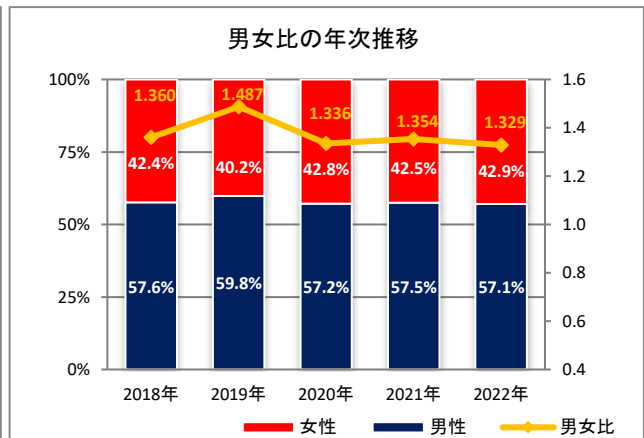
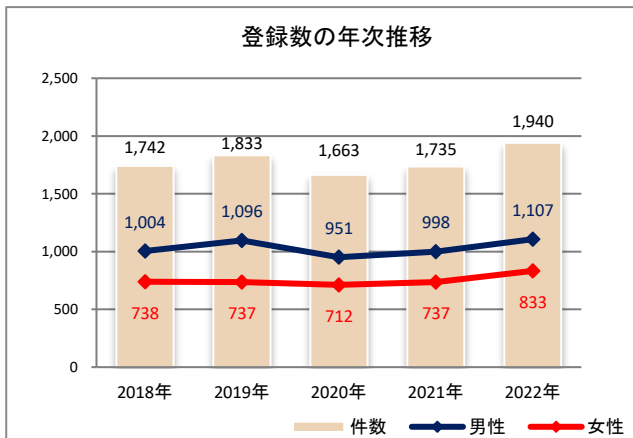
松山赤十字病院　がん診療推進室長　　竹之山光広

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	1,774		1,864		1,680		1,753		1,959	
男性	1,024	(57.7%)	1,112	(59.7%)	961	(57.2%)	1,011	(57.7%)	1,119	(57.1%)
女性	750	(42.3%)	752	(40.3%)	719	(42.8%)	742	(42.3%)	840	(42.9%)
全体	1,742		1,833		1,663		1,735		1,940	
男性	1,004	(57.6%)	1,096	(59.8%)	951	(57.2%)	998	(57.5%)	1,107	(57.1%)
女性	738	(42.4%)	737	(40.2%)	712	(42.8%)	737	(42.5%)	833	(42.9%)
男女比	1.360		1.487		1.336		1.354		1.329	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率

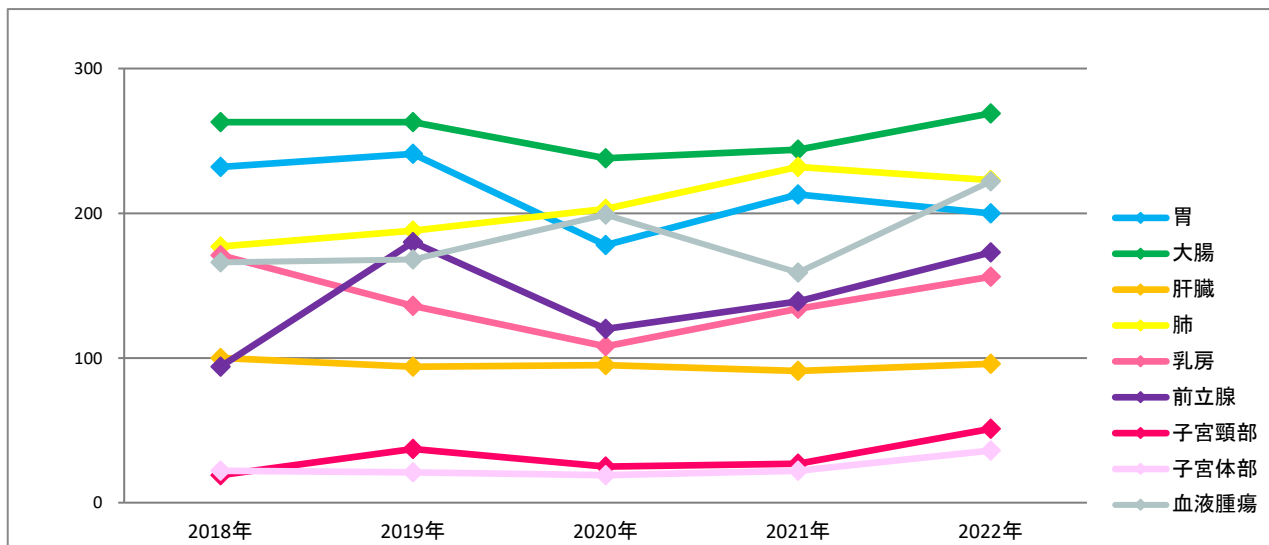


1-2. 登録数の年次推移(部位別)

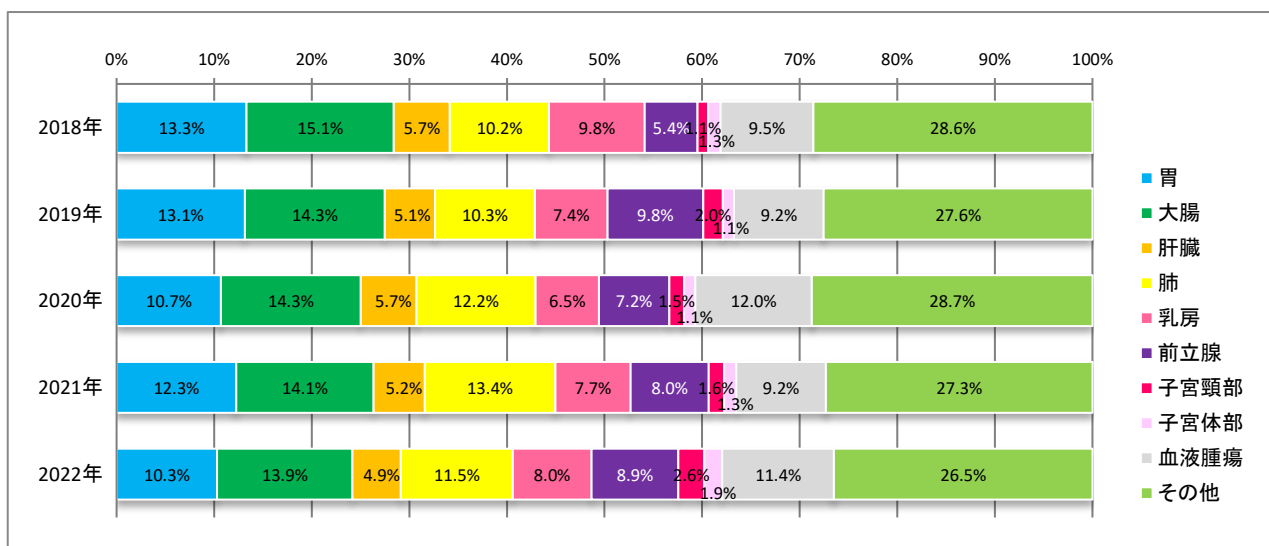
診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔・咽頭	43	(2.5%)	38	(2.1%)	52	(3.1%)	39	(2.2%)	38	(2.0%)
食道	30	(1.7%)	27	(1.5%)	35	(2.1%)	37	(2.1%)	35	(1.8%)
胃	232	(13.3%)	241	(13.1%)	178	(10.7%)	213	(12.3%)	200	(10.3%)
結腸	175	(10.0%)	169	(9.2%)	165	(9.9%)	182	(10.5%)	185	(9.5%)
直腸	88	(5.1%)	94	(5.1%)	73	(4.4%)	62	(3.6%)	84	(4.3%)
肝臓	100	(5.7%)	94	(5.1%)	95	(5.7%)	91	(5.2%)	96	(4.9%)
胆嚢・胆管	41	(2.4%)	34	(1.9%)	38	(2.3%)	48	(2.8%)	39	(2.0%)
膵臓	82	(4.7%)	70	(3.8%)	78	(4.7%)	62	(3.6%)	84	(4.3%)
喉頭	11	(0.6%)	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--
肺	177	(10.2%)	188	(10.3%)	203	(12.2%)	232	(13.4%)	223	(11.5%)
骨・軟部	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	0	--
皮膚(黒色腫を含む)	73	(4.2%)	76	(4.1%)	50	(3.0%)	58	(3.3%)	47	(2.4%)
乳房	171	(9.8%)	136	(7.4%)	108	(6.5%)	134	(7.7%)	156	(8.0%)
子宮頸部	19	(1.1%)	37	(2.0%)	25	(1.5%)	27	(1.6%)	51	(2.6%)
子宮体部	22	(1.3%)	21	(1.1%)	19	(1.1%)	22	(1.3%)	36	(1.9%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	22	(1.3%)	15	(0.8%)	21	(1.3%)	22	(1.3%)	15	(0.8%)
前立腺	94	(5.4%)	180	(9.8%)	120	(7.2%)	139	(8.0%)	173	(8.9%)
膀胱	62	(3.6%)	81	(4.4%)	76	(4.6%)	54	(3.1%)	73	(3.8%)
腎・他の尿路	49	(2.8%)	49	(2.7%)	37	(2.2%)	64	(3.7%)	51	(2.6%)
脳・中枢神経系	30	(1.7%)	34	(1.9%)	25	(1.5%)	22	(1.3%)	35	(1.8%)
甲状腺	10	(0.6%)	28	(1.5%)	21	(1.3%)	16	(0.9%)	29	(1.5%)
悪性リンパ腫	77	(4.4%)	73	(4.0%)	98	(5.9%)	97	(5.6%)	96	(4.9%)
多発性骨髄腫	20	(1.1%)	15	(0.8%)	13	(0.8%)	19	(1.1%)	30	(1.5%)
白血病	33	(1.9%)	37	(2.0%)	48	(2.9%)	24	(1.4%)	54	(2.8%)
他の造血器腫瘍	36	(2.1%)	43	(2.3%)	40	(2.4%)	19	(1.1%)	42	(2.2%)
その他	42	(2.4%)	44	(2.4%)	33	(2.0%)	43	(2.5%)	59	(3.0%)
合計	1,742		1,833		1,663		1,735		1,940	

*説明ポイント① 登録件数が過去最多だった

1-3. 部位別登録数の推移

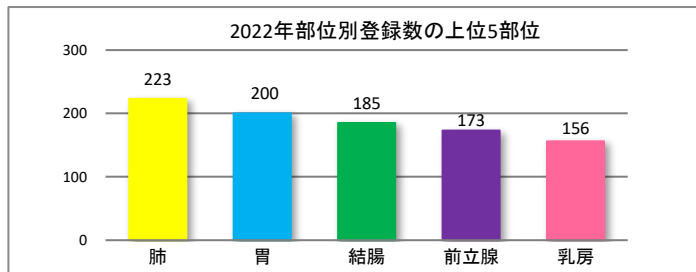


1-4. 登録数の部位別の割合



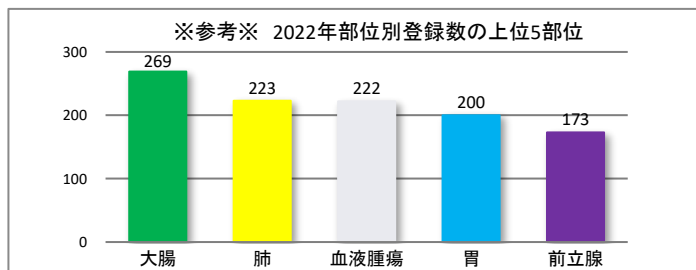
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2021年		2022年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	232	肺	223
2	胃	213	胃	200
3	結腸	182	結腸	185
4	前立腺	139	前立腺	173
5	乳房	134	乳房	156



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2021年		2022年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	大腸	244	大腸	269
2	肺	232	肺	223
3	胃	213	血液腫瘍	222
4	血液腫瘍	159	胃	200
5	前立腺	139	前立腺	173

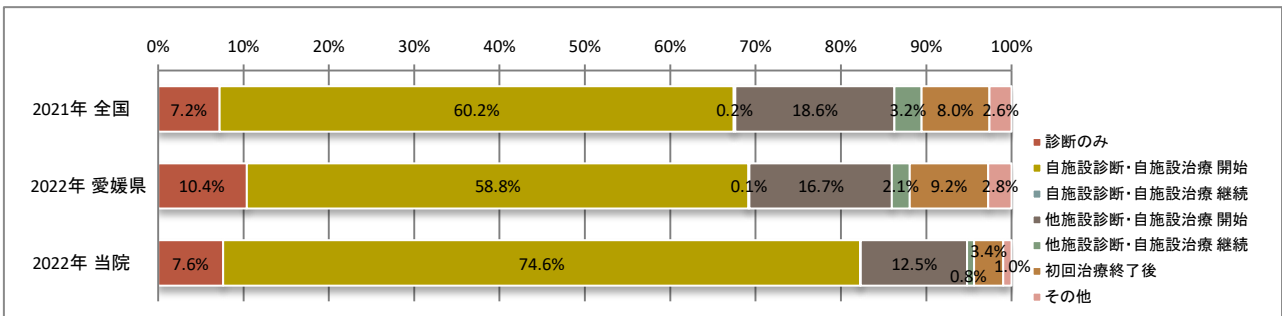


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

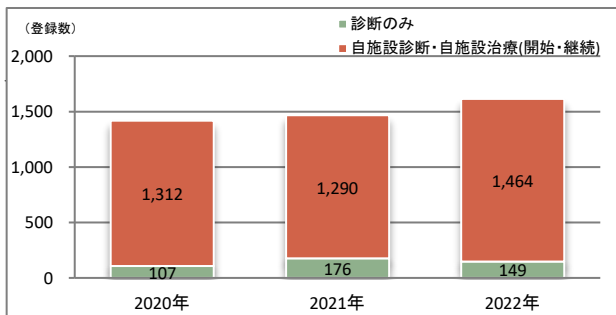
診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	107	(6.4%)	176	(10.0%)	149	(7.6%)
自施設診断・自施設治療 開始	1,311	(78.0%)	1,288	(73.5%)	1,462	(74.6%)
自施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 開始	188	(11.2%)	201	(11.5%)	244	(12.5%)
他施設診断・自施設治療 継続	13	(0.8%)	11	(0.6%)	16	(0.8%)
初回治療終了後	43	(2.6%)	57	(3.3%)	67	(3.4%)
その他	17	(1.0%)	18	(1.0%)	19	(1.0%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



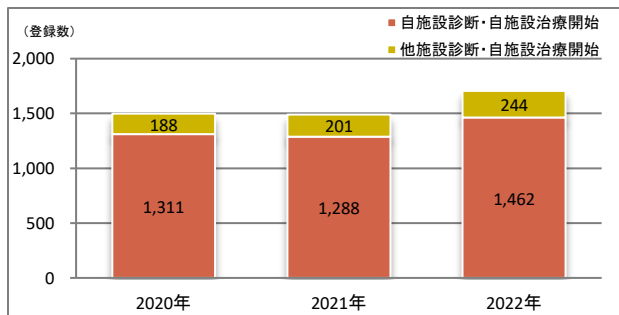
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



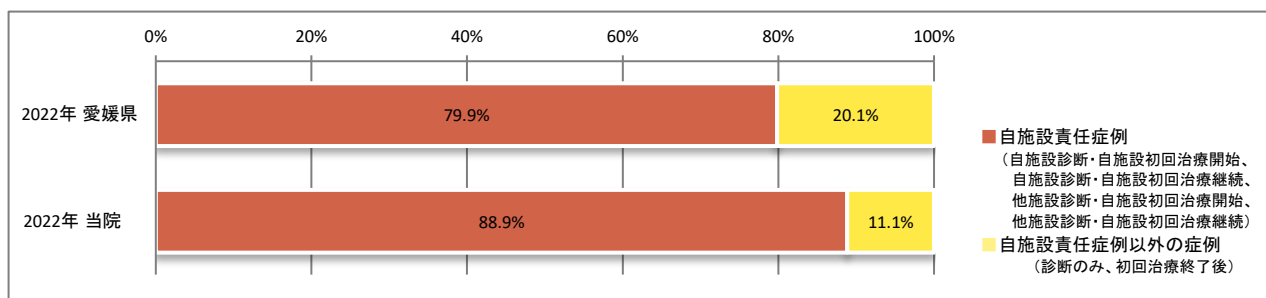
2-5. 2022年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

治療施設	診断施設	
	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 149	<その他> 14
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 1,462	<他施設診断・自施設治療開始> 244
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設治療継続> 16
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 68
その他	<その他> (1~3)	<その他> (1~3)

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント② 「自施設診断・自施設初回治療開始」の割合が高い

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

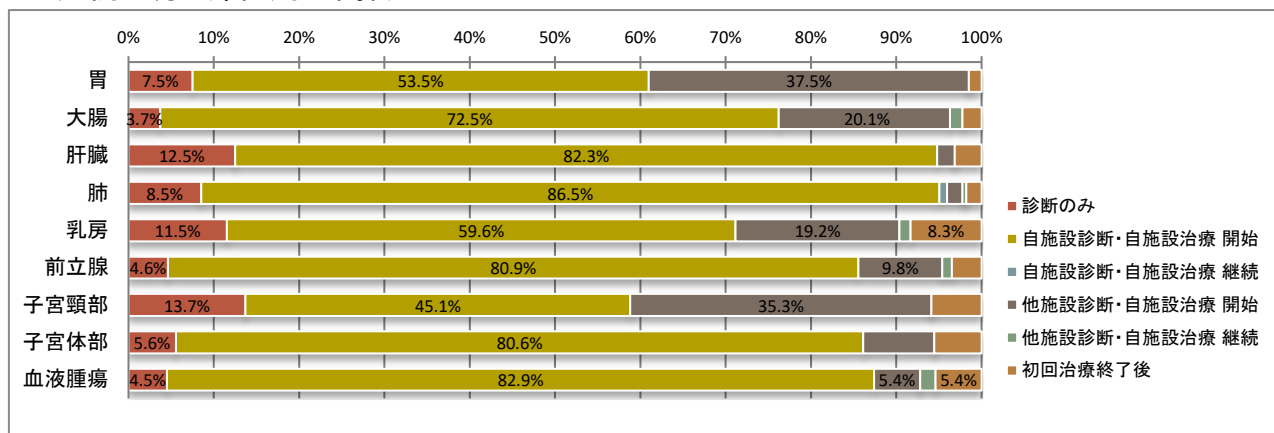


2-7. 症例区分 部位別

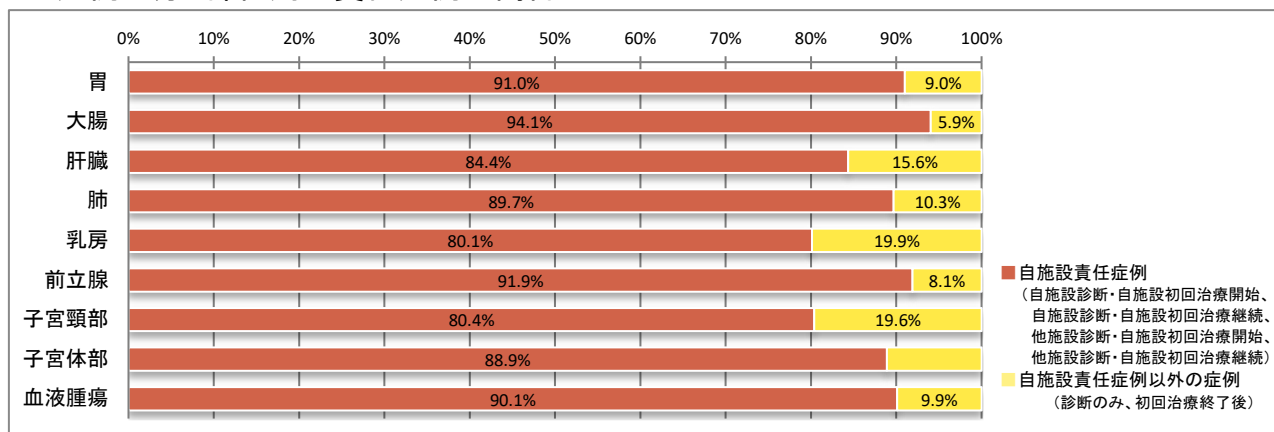
	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	15	(7.5%)	10	(3.7%)	12	(12.5%)	19	(8.5%)	18	(11.5%)
自施設診断・自施設治療 開始	107	(53.5%)	195	(72.5%)	79	(82.3%)	193	(86.5%)	93	(59.6%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	—	0	—	0	—	(1~3)	—	0	—
他施設診断・自施設治療 開始	75	(37.5%)	54	(20.1%)	(1~3)	—	(4~6)	—	30	(19.2%)
他施設診断・自施設治療 継続	0	—	(4~6)	—	0	—	(1~3)	—	(1~3)	—
初回治療終了後	(1~3)	—	(4~6)	—	(1~3)	—	(4~6)	—	13	(8.3%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(7~9)	—	(7~9)	—	(1~3)	—	10	(4.5%)
自施設診断・自施設治療 開始	140	(80.9%)	23	(45.1%)	29	(80.6%)	184	(82.9%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	—	0	—	0	—	0	—
他施設診断・自施設治療 開始	17	(9.8%)	18	(35.3%)	(1~3)	—	12	(5.4%)
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	—	0	—	0	—	(4~6)	—
初回治療終了後	(4~6)	—	(1~3)	—	(1~3)	—	12	(5.4%)

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

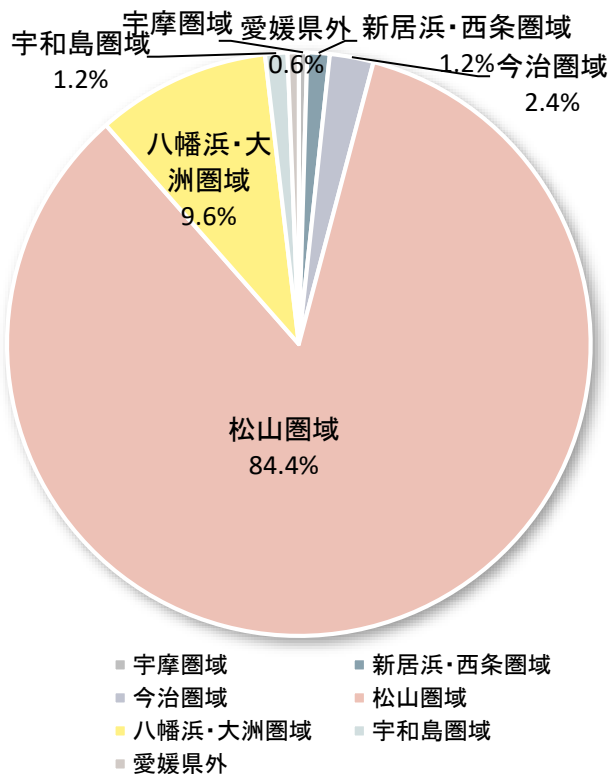
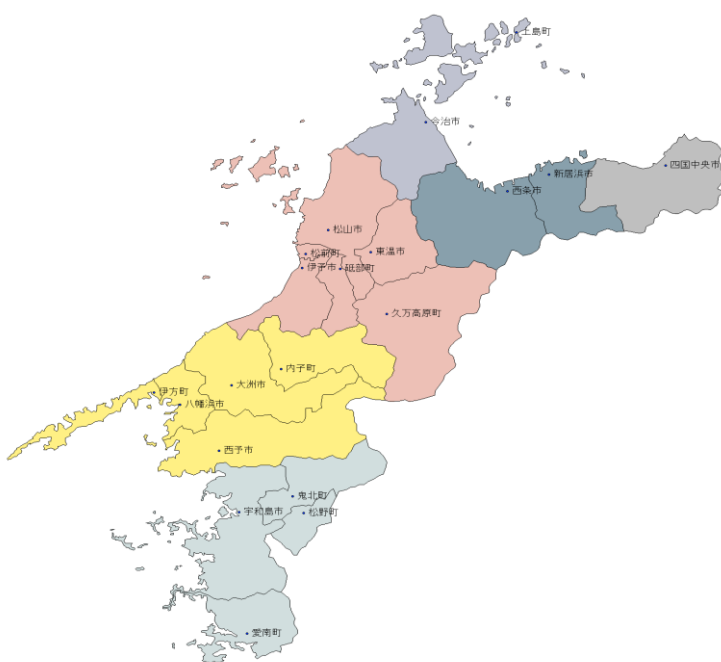
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	(7~9)	(0.5%)	四国中央市		(7~9)
新居浜・西条圏域	24	(1.2%)	新居浜市 西条市		12 12
今治圏域	47	(2.4%)	今治市 越智郡	(上島町)	47 0
松山圏域	1,637	(84.4%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	1,471 65 16 11 74
八幡浜・大洲圏域	187	(9.6%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	34 73 24 38 18
宇和島圏域	24	(1.2%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	15 (1~3) (7~9)
愛媛県外	12	(0.6%)	高知県 香川県 徳島県 その他		(4~6) (1~3) 0 (4~6)
合計(全登録数)					1,940

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

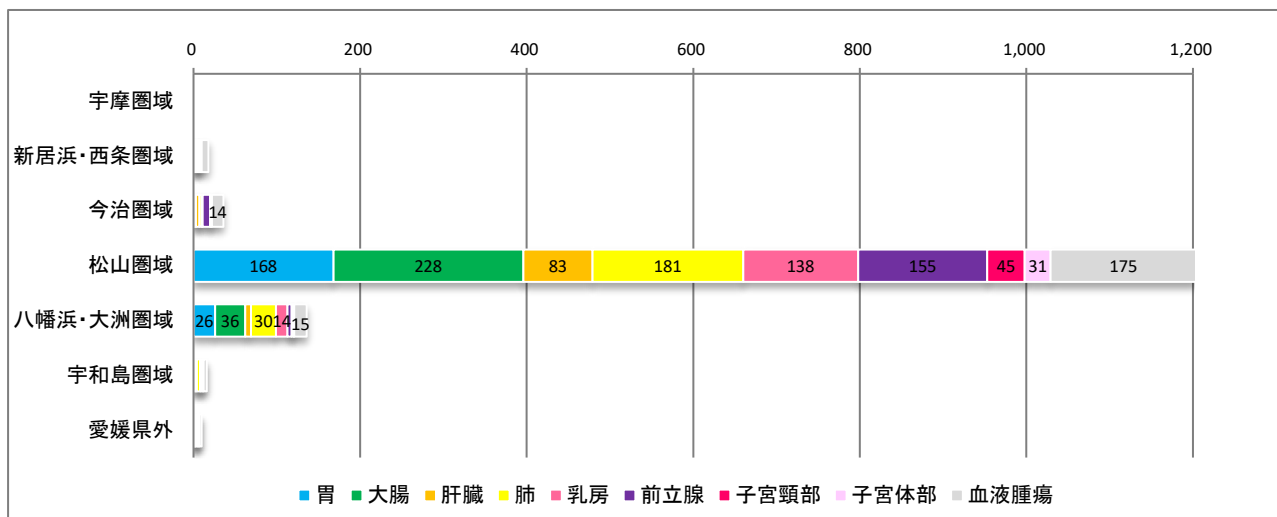
94.0%



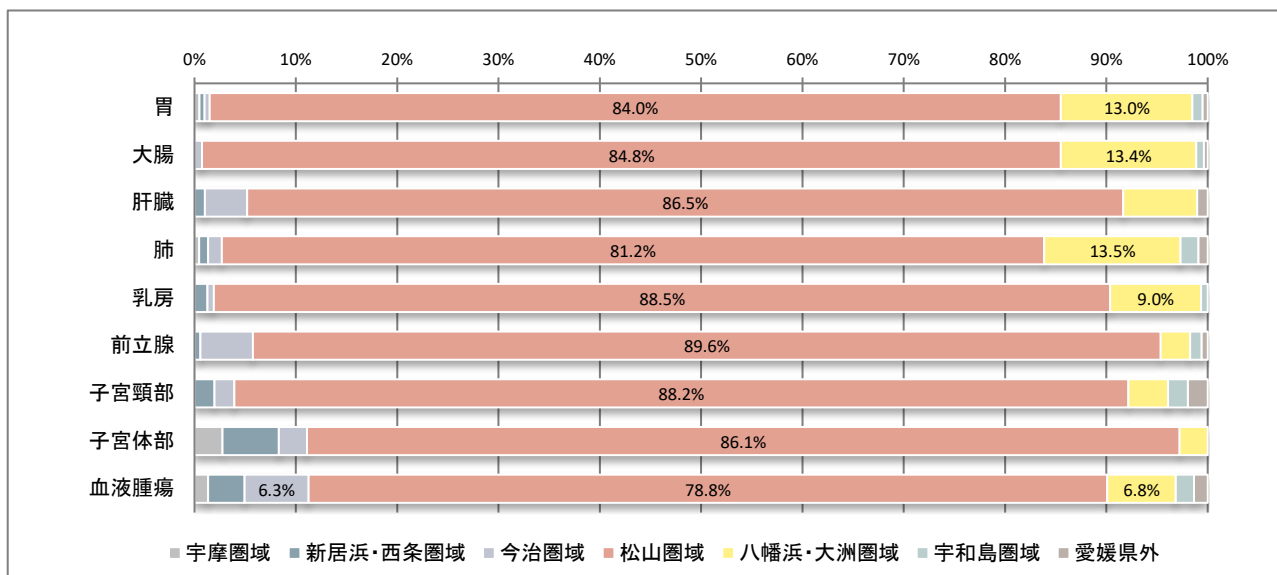
*説明ポイント③ 八幡浜・大洲圏域が増加した

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
宇摩圏域	(1~3)	0	0	(1~3)	0	0	0	(1~3)	(1~3)
新居浜・西条圏域	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(7~9)
今治圏域	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(7~9)	(1~3)	(1~3)	14
松山圏域	168	228	83	181	138	155	45	31	175
八幡浜・大洲圏域	26	36	(7~9)	30	14	(4~6)	(1~3)	(1~3)	15
宇和島圏域	(1~3)	(1~3)	0	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	(4~6)
愛媛県外	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)
部位別合計	200	269	96	223	156	173	51	36	222
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	97.0%	98.1%	93.8%	94.6%	97.4%	92.5%	92.2%	88.9%	85.6%



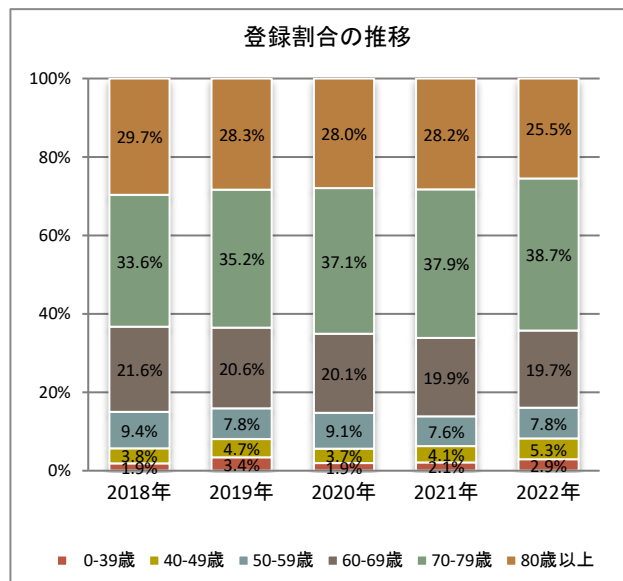
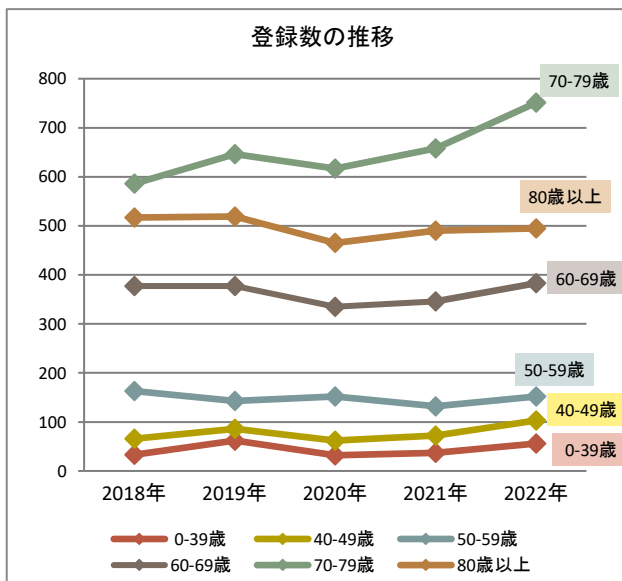
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



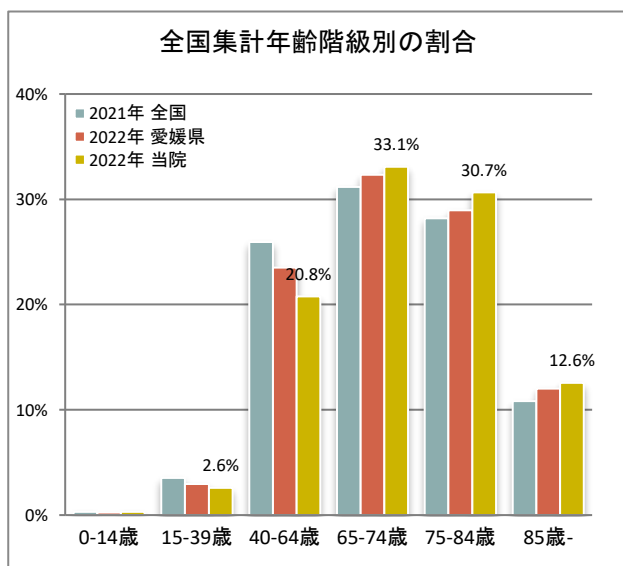
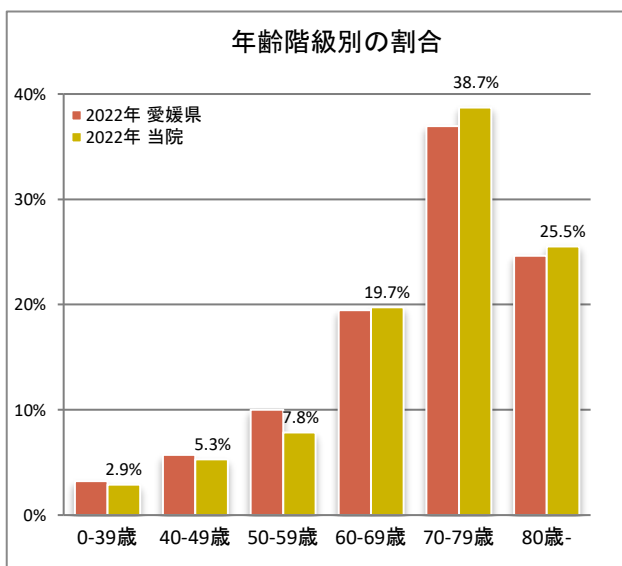
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	33	(1.9%)	62	(3.4%)	32	(1.9%)	37	(2.1%)	56	(2.9%)
40-49歳	66	(3.8%)	86	(4.7%)	62	(3.7%)	72	(4.1%)	103	(5.3%)
50-59歳	163	(9.4%)	143	(7.8%)	152	(9.1%)	132	(7.6%)	152	(7.8%)
60-69歳	377	(21.6%)	377	(20.6%)	335	(20.1%)	346	(19.9%)	383	(19.7%)
70-79歳	586	(33.6%)	646	(35.2%)	617	(37.1%)	658	(37.9%)	751	(38.7%)
80歳-	517	(29.7%)	519	(28.3%)	465	(28.0%)	490	(28.2%)	495	(25.5%)



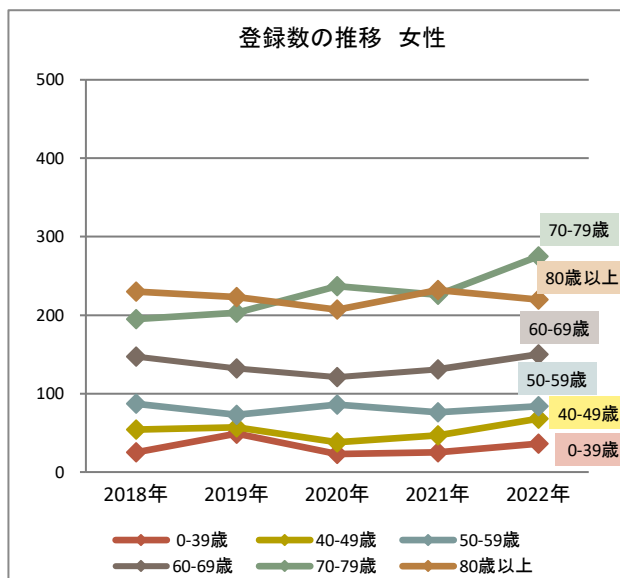
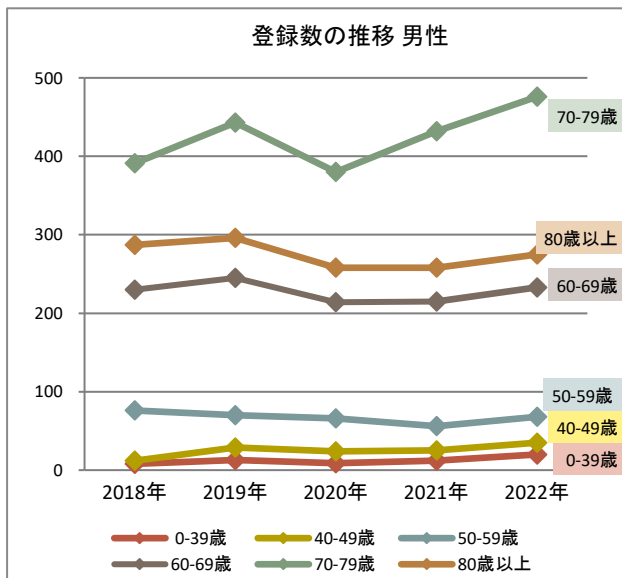
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



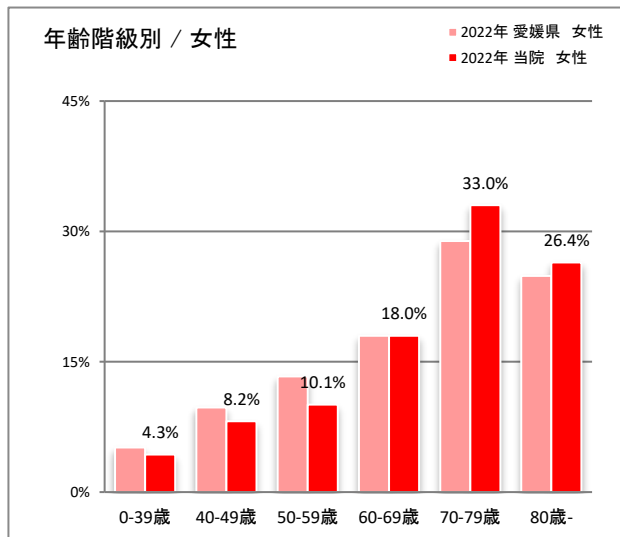
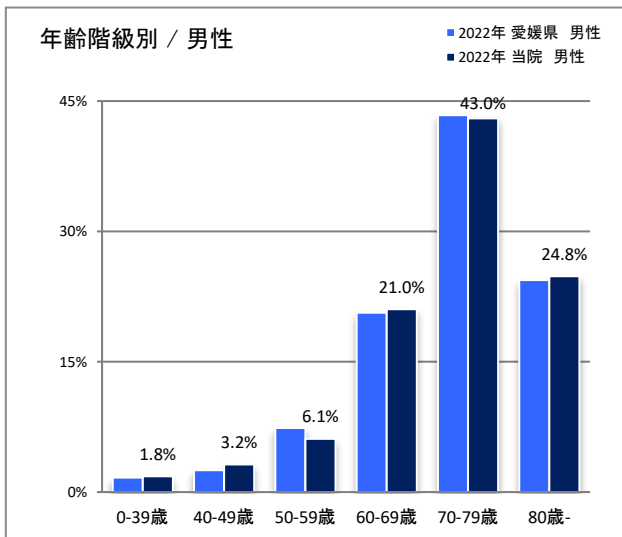
*説明ポイント④ 40-49歳の件数が増加した

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
男性										
0-39歳	(7~9)	--	13	(1.2%)	(7~9)	--	12	(1.2%)	20	(1.8%)
40-49歳	12	(1.2%)	29	(2.6%)	24	(2.5%)	25	(2.5%)	35	(3.2%)
50-59歳	76	(7.6%)	70	(6.4%)	66	(6.9%)	56	(5.6%)	68	(6.1%)
60-69歳	230	(22.9%)	245	(22.4%)	214	(22.5%)	215	(21.5%)	233	(21.0%)
70-79歳	391	(38.9%)	443	(40.4%)	380	(40.0%)	432	(43.3%)	476	(43.0%)
80歳-	287	(28.6%)	296	(27.0%)	258	(27.1%)	258	(25.9%)	275	(24.8%)
女性										
0-39歳	25	(3.4%)	49	(6.6%)	23	(3.2%)	25	(3.4%)	36	(4.3%)
40-49歳	54	(7.3%)	57	(7.7%)	38	(5.3%)	47	(6.4%)	68	(8.2%)
50-59歳	87	(11.8%)	73	(9.9%)	86	(12.1%)	76	(10.3%)	84	(10.1%)
60-69歳	147	(19.9%)	132	(17.9%)	121	(17.0%)	131	(17.8%)	150	(18.0%)
70-79歳	195	(26.4%)	203	(27.5%)	237	(33.3%)	226	(30.7%)	275	(33.0%)
80歳-	230	(31.2%)	223	(30.3%)	207	(29.1%)	232	(31.5%)	220	(26.4%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

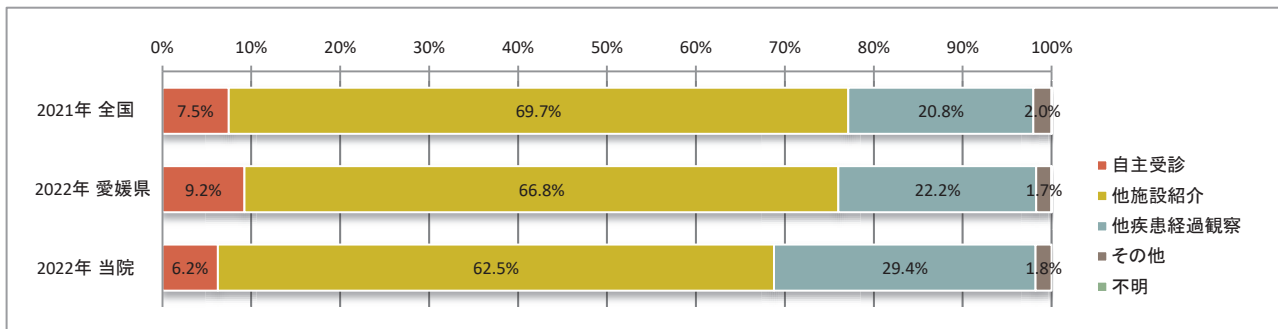


5. 来院経路

5-1. 来院経路

診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	106	(6.4%)	113	(6.5%)	121	(6.2%)
他施設紹介	1,069	(64.3%)	1,098	(63.3%)	1,213	(62.5%)
他疾患経過観察	458	(27.5%)	495	(28.5%)	571	(29.4%)
その他	30	(1.8%)	29	(1.7%)	35	(1.8%)
不明	0	--	0	--	0	--

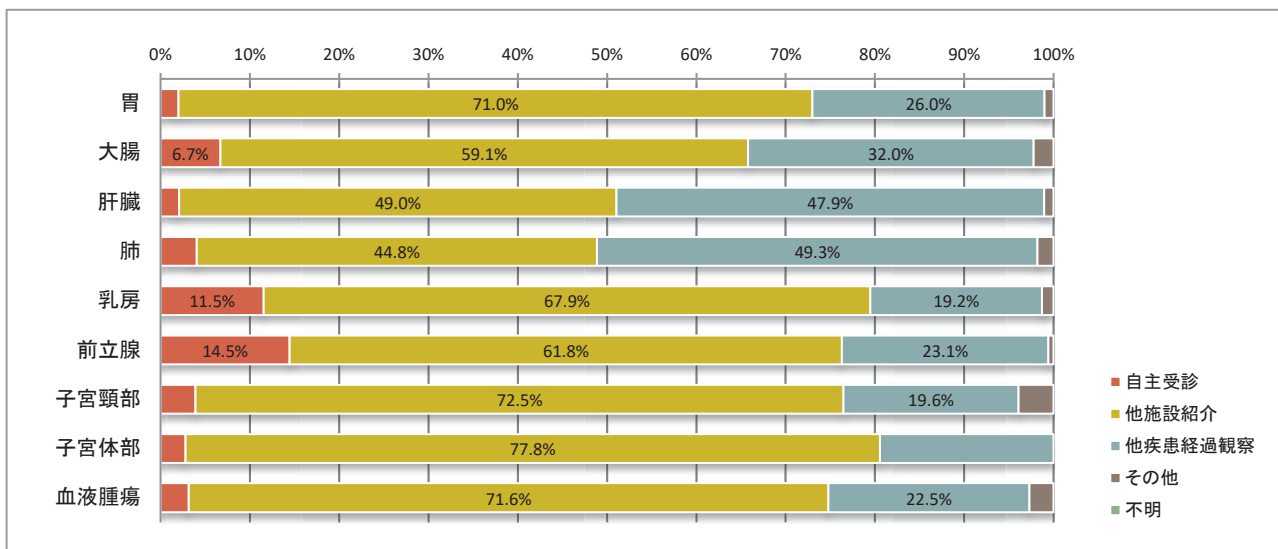
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(4~6)	--	18	(6.7%)	(1~3)	--	(7~9)	--	18	(11.5%)
他施設紹介	142	(71.0%)	159	(59.1%)	47	(49.0%)	100	(44.8%)	106	(67.9%)
他疾患経過観察	52	(26.0%)	86	(32.0%)	46	(47.9%)	110	(49.3%)	30	(19.2%)
その他	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	25	(14.5%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(7~9)	--
他施設紹介	107	(61.8%)	37	(72.5%)	28	(77.8%)	159	(71.6%)
他疾患経過観察	40	(23.1%)	10	(19.6%)	(7~9)	--	50	(22.5%)
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(4~6)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--



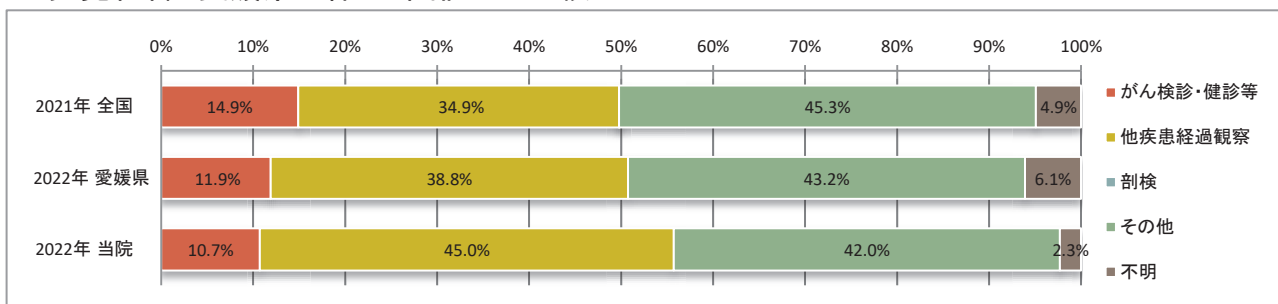
*説明ポイント⑤ 子宮頸部、子宮体部の「他施設紹介」が増加している

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	130	(7.8%)	212	(12.2%)	208	(10.7%)
他疾患経過観察	706	(42.5%)	747	(43.1%)	873	(45.0%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	782	(47.0%)	743	(42.8%)	814	(42.0%)
不明	45	(2.7%)	33	(1.9%)	45	(2.3%)

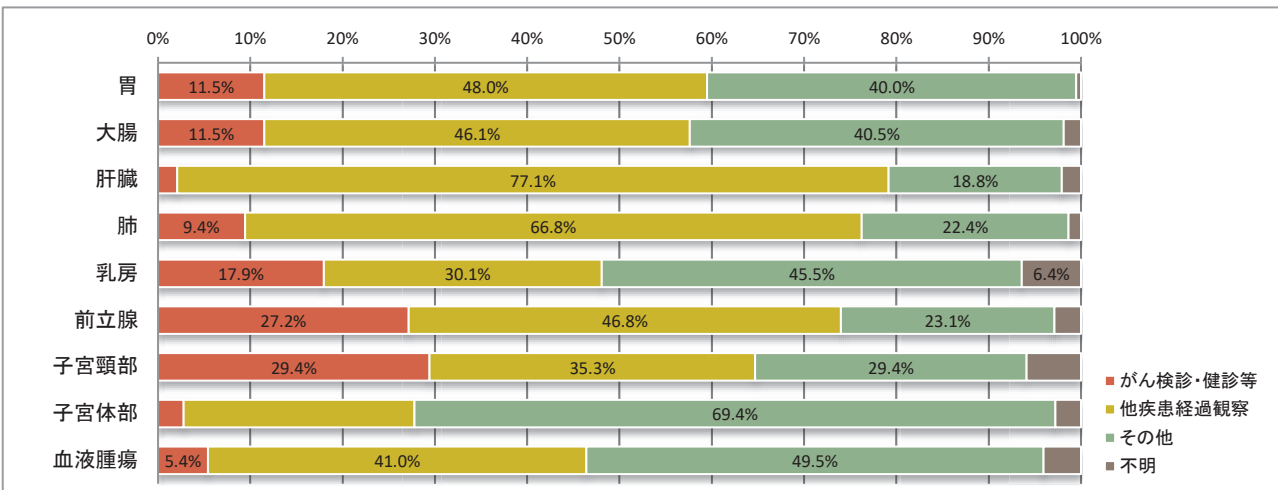
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	23	(11.5%)	31	(11.5%)	(1~3)	--	21	(9.4%)	28	(17.9%)
他疾患経過観察	96	(48.0%)	124	(46.1%)	74	(77.1%)	149	(66.8%)	47	(30.1%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	80	(40.0%)	109	(40.5%)	18	(18.8%)	50	(22.4%)	71	(45.5%)
不明	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	10	(6.4%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	47	(27.2%)	15	(29.4%)	(1~3)	--	12	(5.4%)
他疾患経過観察	81	(46.8%)	18	(35.3%)	(7~9)	--	91	(41.0%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	40	(23.1%)	15	(29.4%)	25	(69.4%)	110	(49.5%)
不明	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(7~9)	--

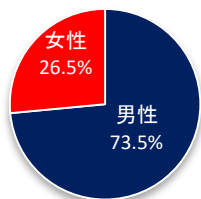


*説明ポイント⑥ 乳房の発見経緯「その他(症状受診を含む)」が増加した

7-1. 部位別：胃

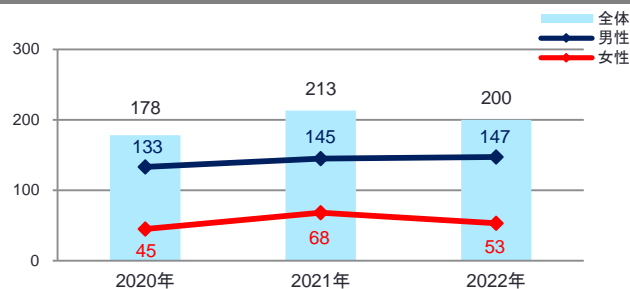
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	200
男性	147
女性	53

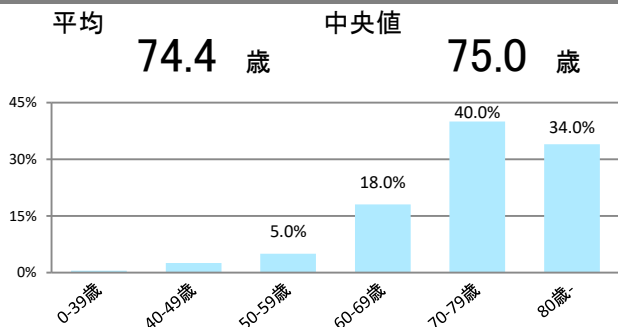


当院全登録数に占める胃がんの割合 **10.3%**

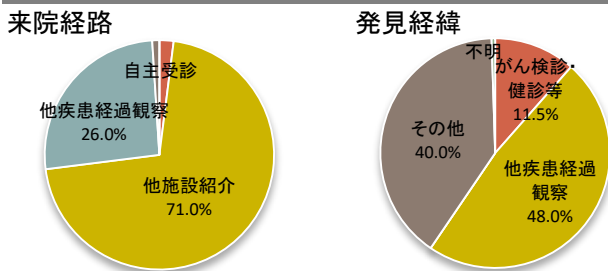
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

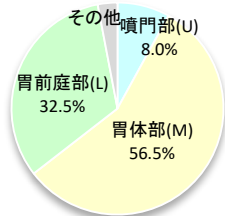


4. 来院経路と発見経緯

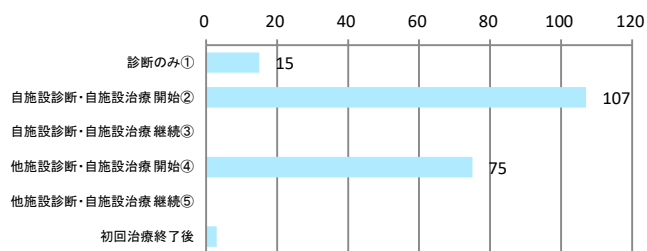


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	15	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	(1~3)
C16.2	胃体部	113	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	65	C16.9	胃NOS	(4~6)
C16.4	幽門	0			



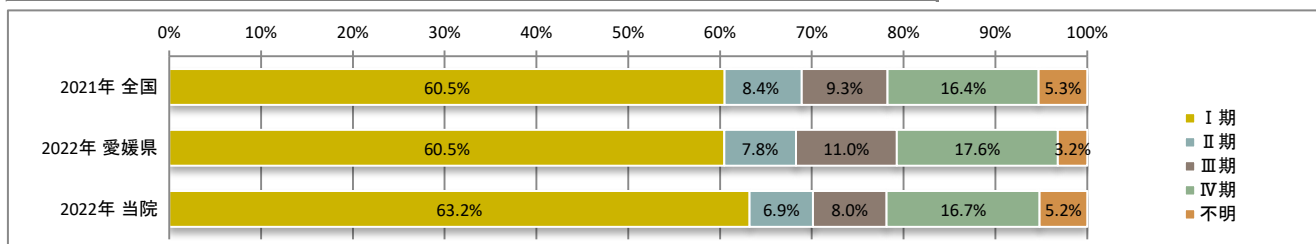
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	182	91.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	122	61.0%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

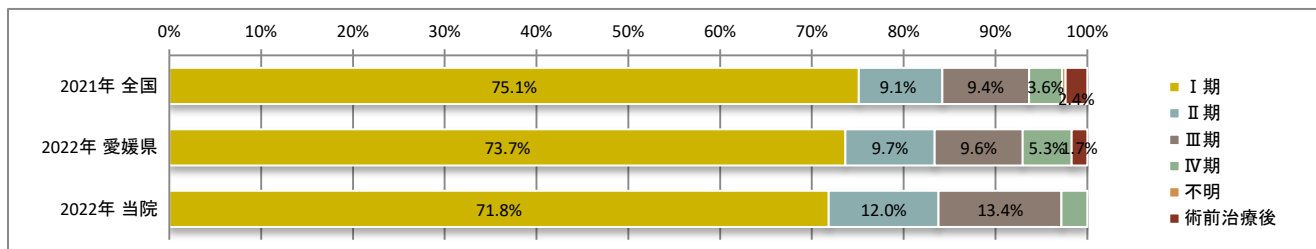
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		110	12	14	29	(7~9)	174
割合		63.2%	6.9%	8.0%	16.7%	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

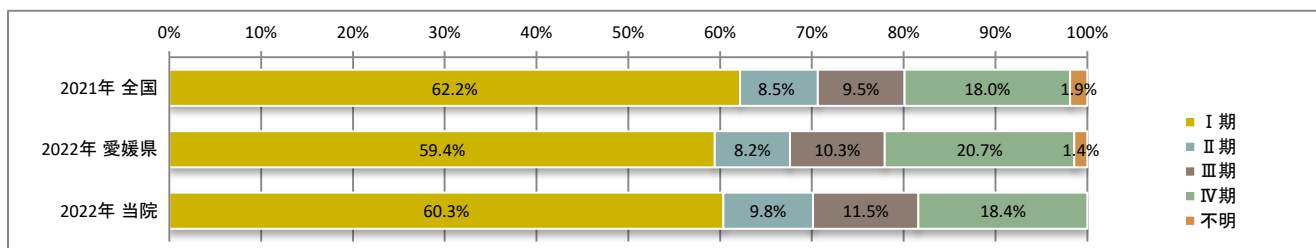
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数		102	17	19	(4~6)	0	0
割合		71.8%	12.0%	13.4%	--	--	--

	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	142
割合	--	--	--	--	--	--	



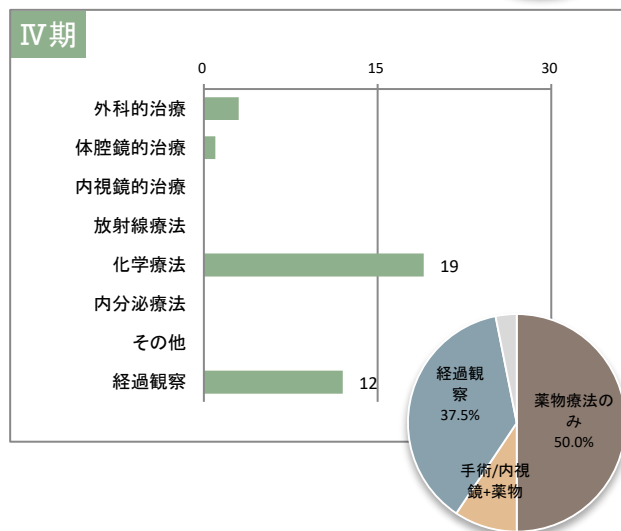
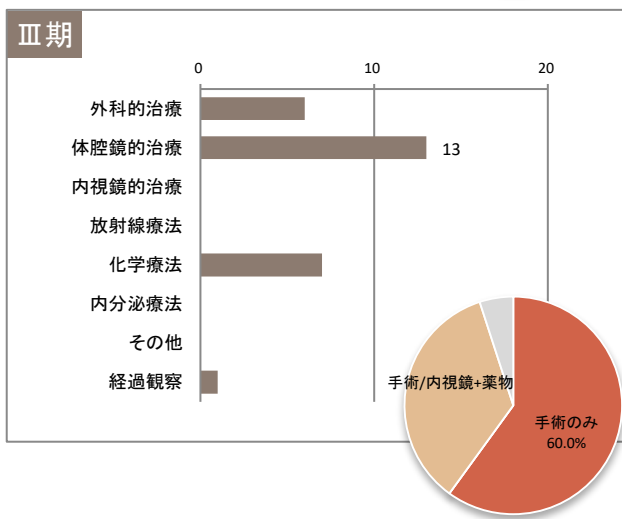
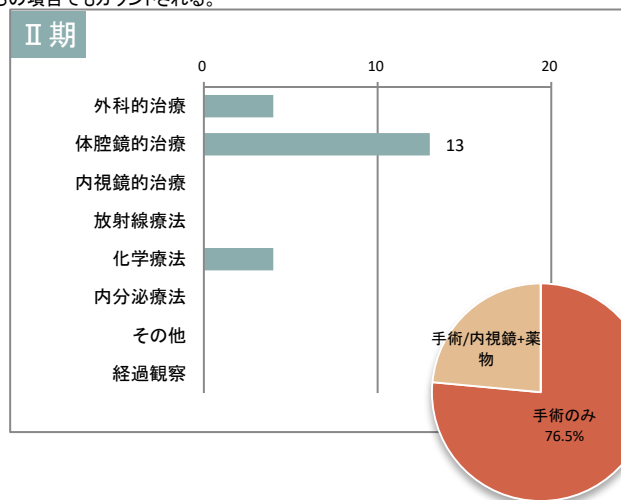
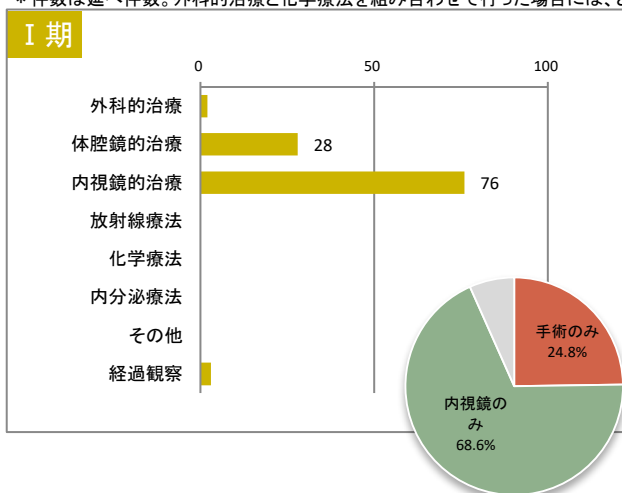
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		105	17	20	32	0	174
割合		60.3%	9.8%	11.5%	18.4%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

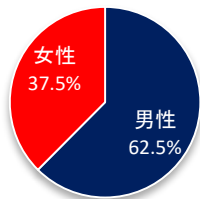
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別:大腸

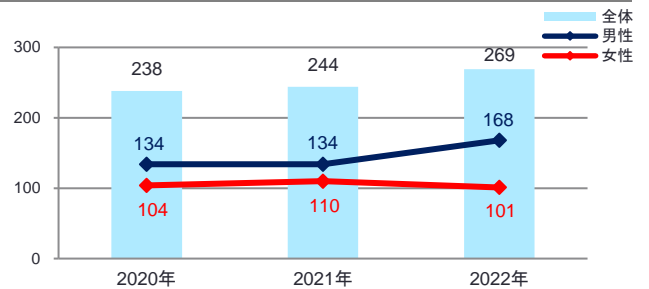
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	269
男性	168
女性	101

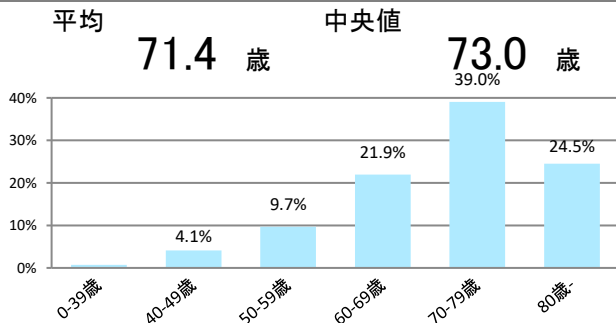


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **13.9%**

2. 登録数の年次推移

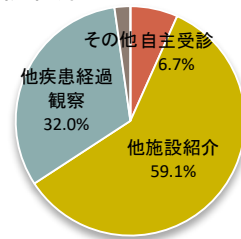


3. 年齢

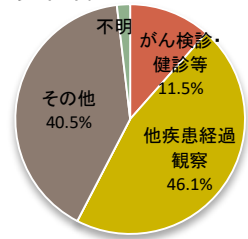


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

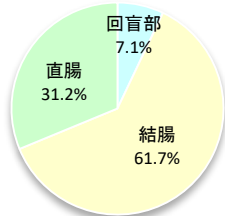


発見経緯

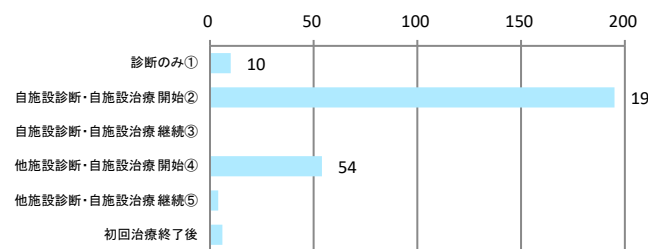


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	14	C19.9	直腸S状結腸	16
C18.1	虫垂	(4~6)	C20.9	直腸	68
C18.2	上行結腸	42			
C18.3	右結腸曲	0			
C18.4	横行結腸	28			
C18.5	左結腸曲	0			
C18.6	下行結腸	14			
C18.7	S状結腸	82			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	0			



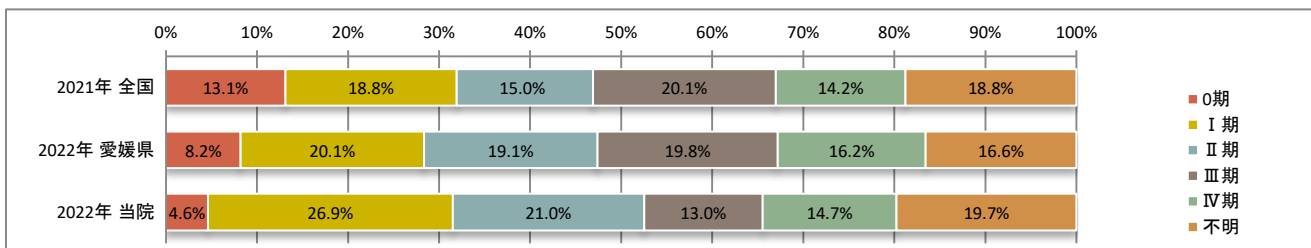
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	253	94.1%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	205	76.2%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

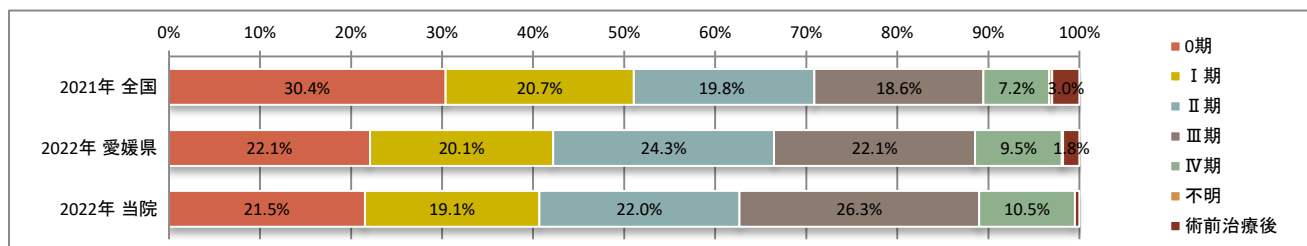
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	11	64	50	31	35	47	238
割合	4.6%	26.9%	21.0%	13.0%	14.7%	19.7%	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

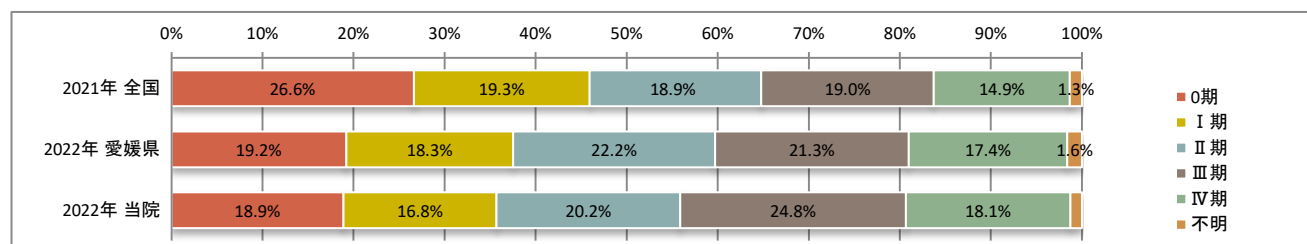
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	45	40	46	55	21	0	(1~3)
割合	21.5%	19.1%	22.0%	26.3%	10.0%	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合	0	0	0	0	(1~3)	0	209

松山赤十字病院



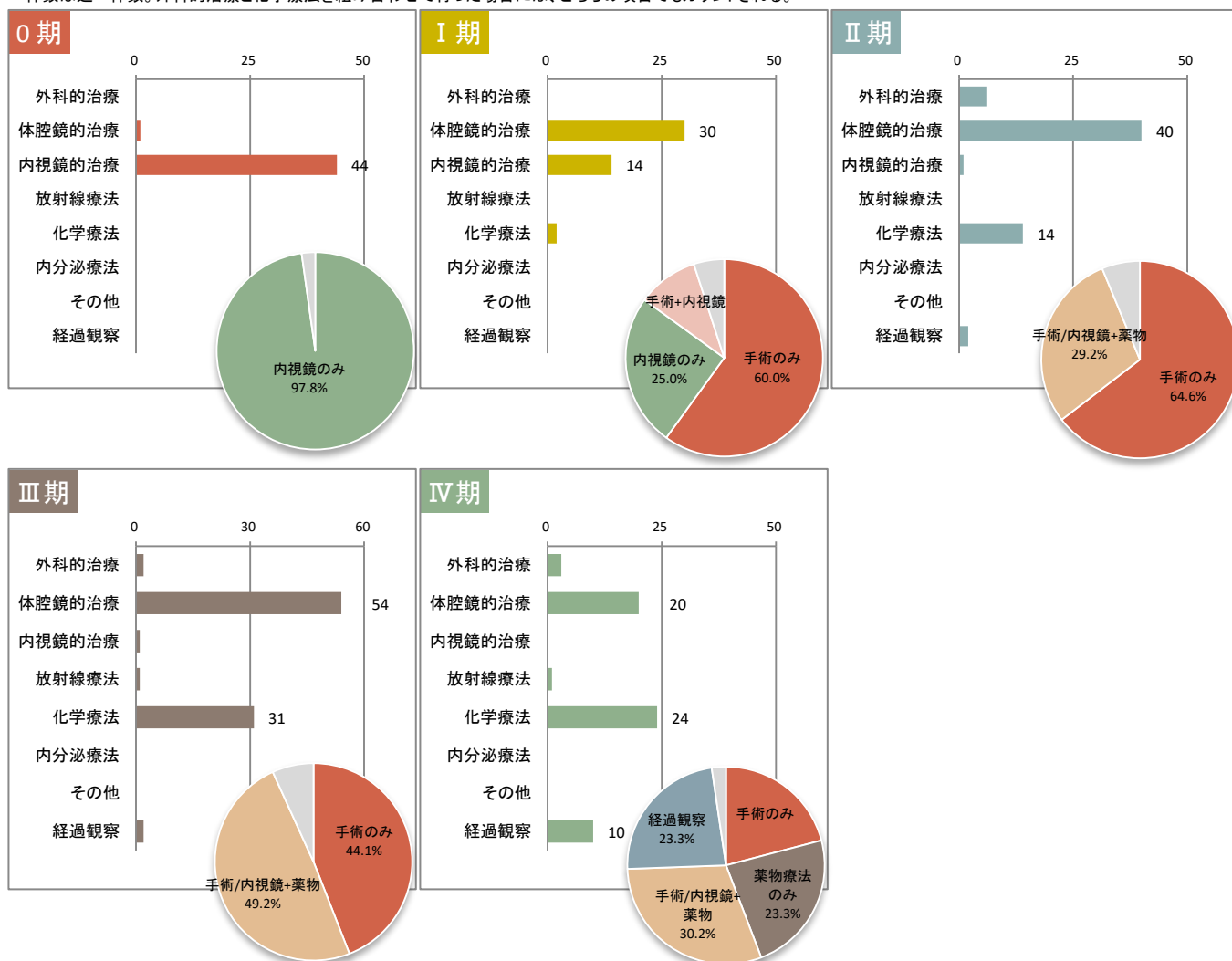
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	45	40	48	59	43	(1~3)	238
割合	18.9%	16.8%	20.2%	24.8%	18.1%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

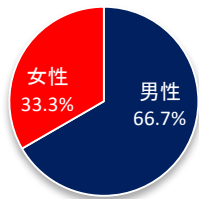
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別：肝臓

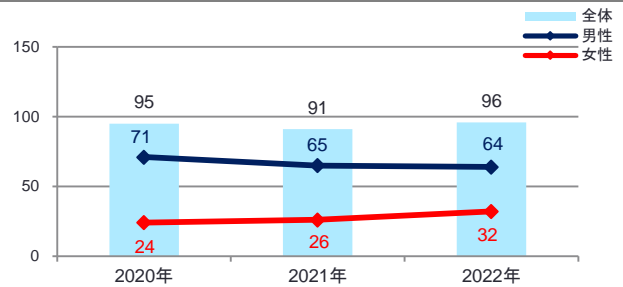
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	96
男性	64
女性	32

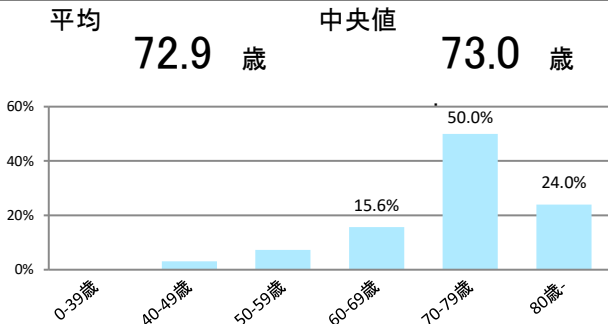


当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **4.9%**

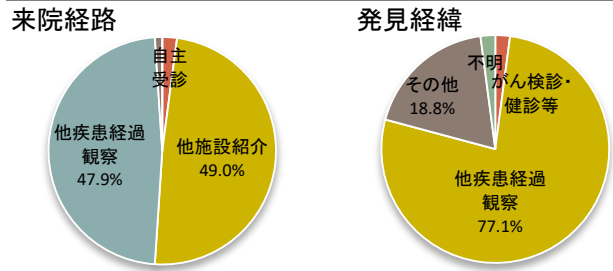
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



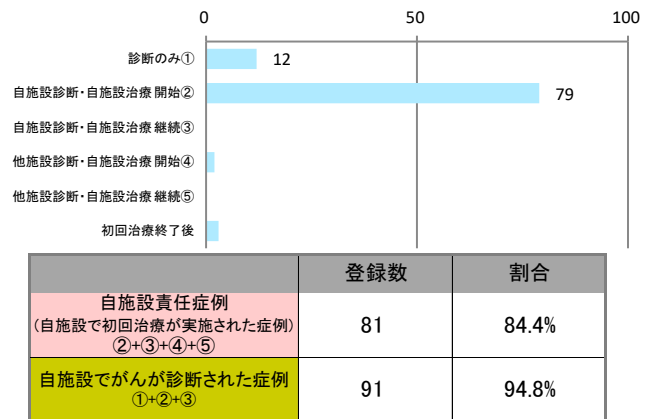
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	83
C221	肝内胆管	13

6. 症例区分

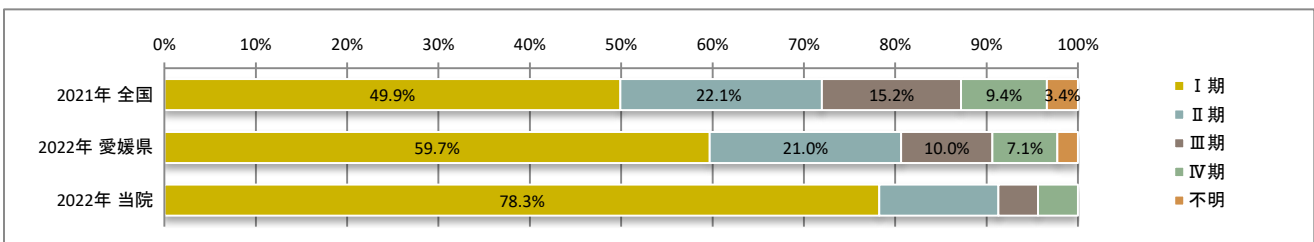


7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	83
C221	肝内胆管癌	13

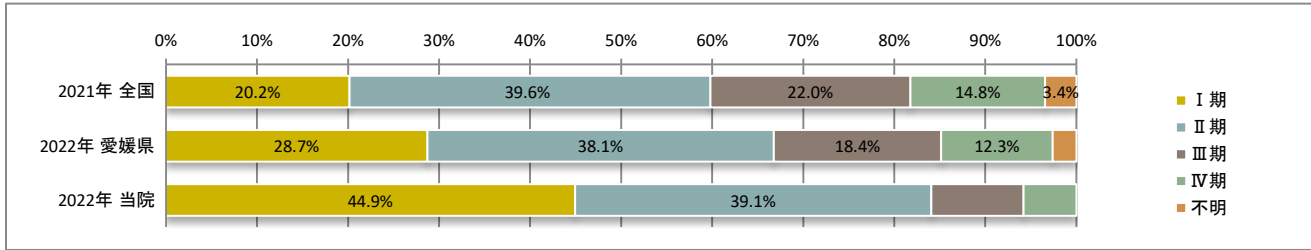
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 < 症例区分20~31 (自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		54	(7~9)	(1~3)	(1~3)	0	69
割合		78.3%	--	--	--	--	



9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 < 症例区分20~31 (初回治療実施症例)、病期分類対象のみ >

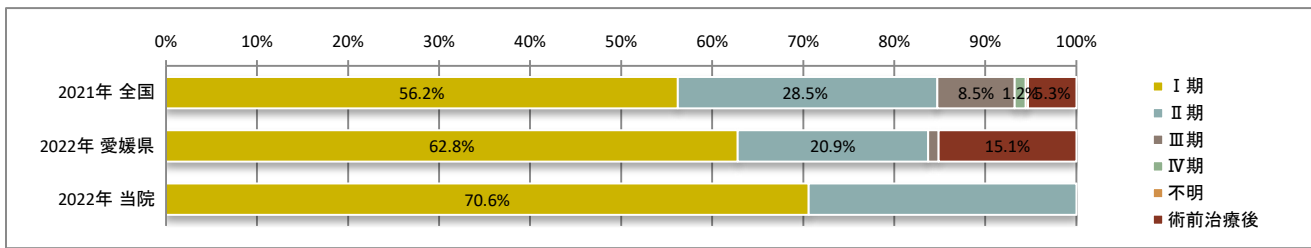
2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	31	27	(7~9)	(4~6)	0	69
割合	44.9%	39.1%	--	--	--	



10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

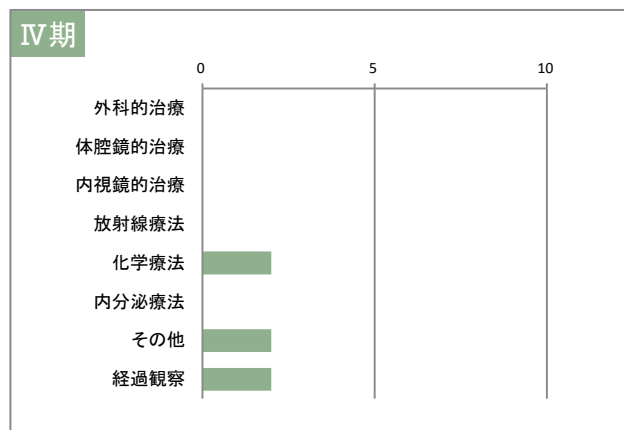
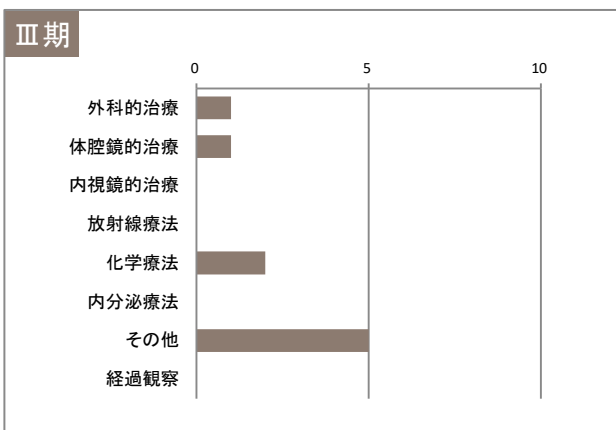
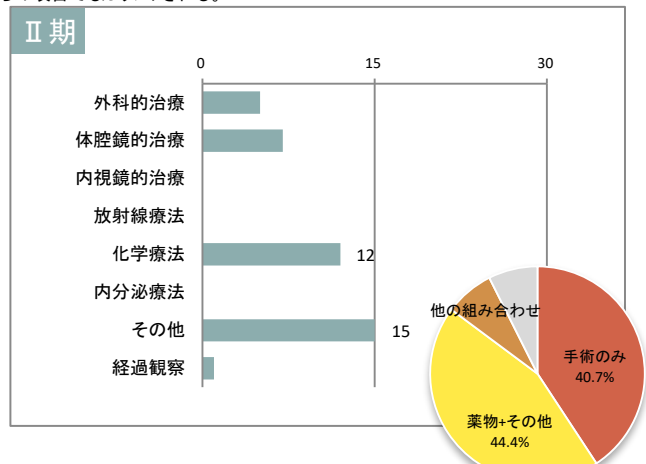
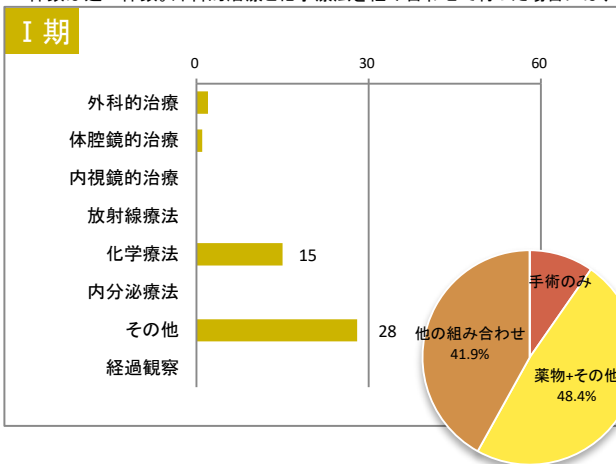
2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	12	(4~6)	0	0	0	0
割合	70.6%	---	---	---	---	---

	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	17
割合	---	---	---	---	---	



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

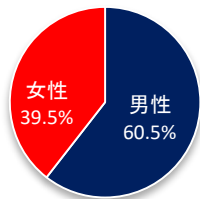
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別:肺

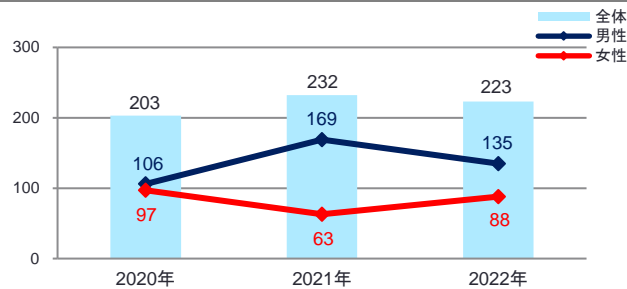
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	223
男性	135
女性	88

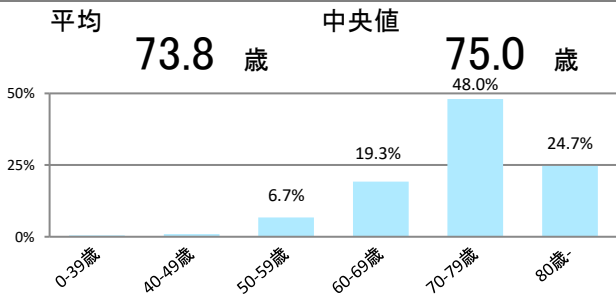


当院全登録数に占める肺がんの割合 **11.5%**

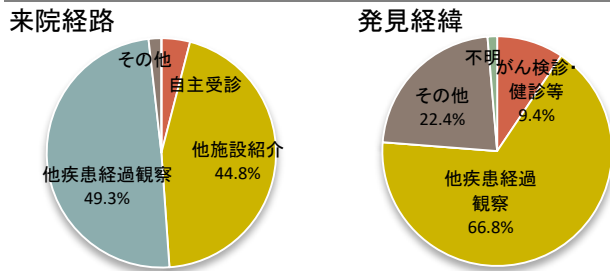
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

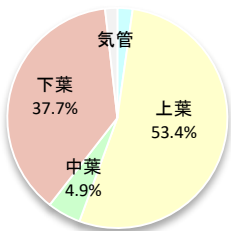


4. 来院経路と発見経緯

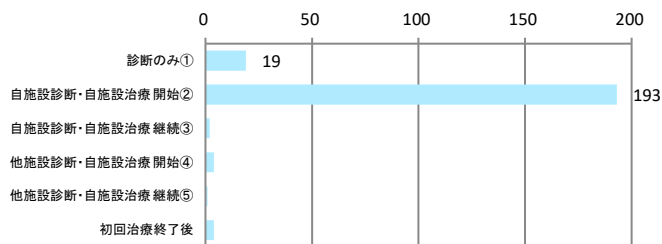


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	(4~6)
C341	上葉・肺尖部	119
C342	中葉	11
C343	下葉	84
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(4~6)



6. 症例区分



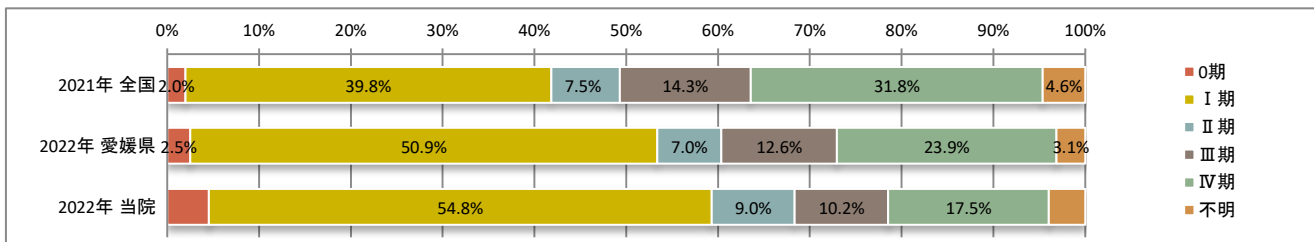
区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	200	89.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	214	96.0%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	199
小細胞癌	24

8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

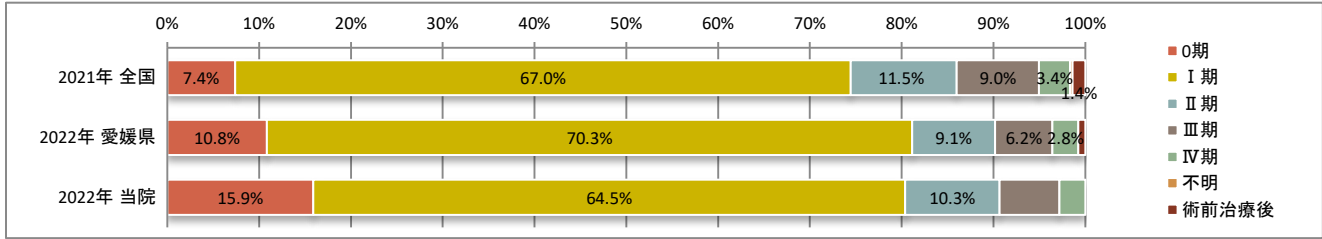
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	97	16	18	31	(7~9)	177
割合	--	54.8%	9.0%	10.2%	17.5%	--	



9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

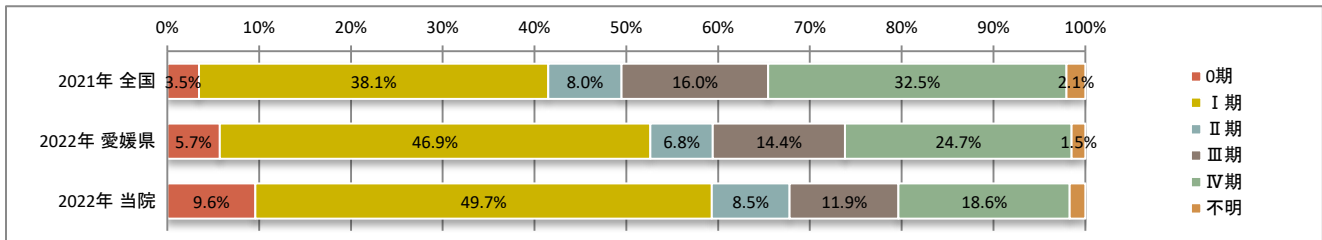
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	17	69	11	(7~9)	(1~3)	0	0
割合	15.9%	64.5%	10.3%	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	107
割合	--	--	--	--	--	--	

松山赤十字病院



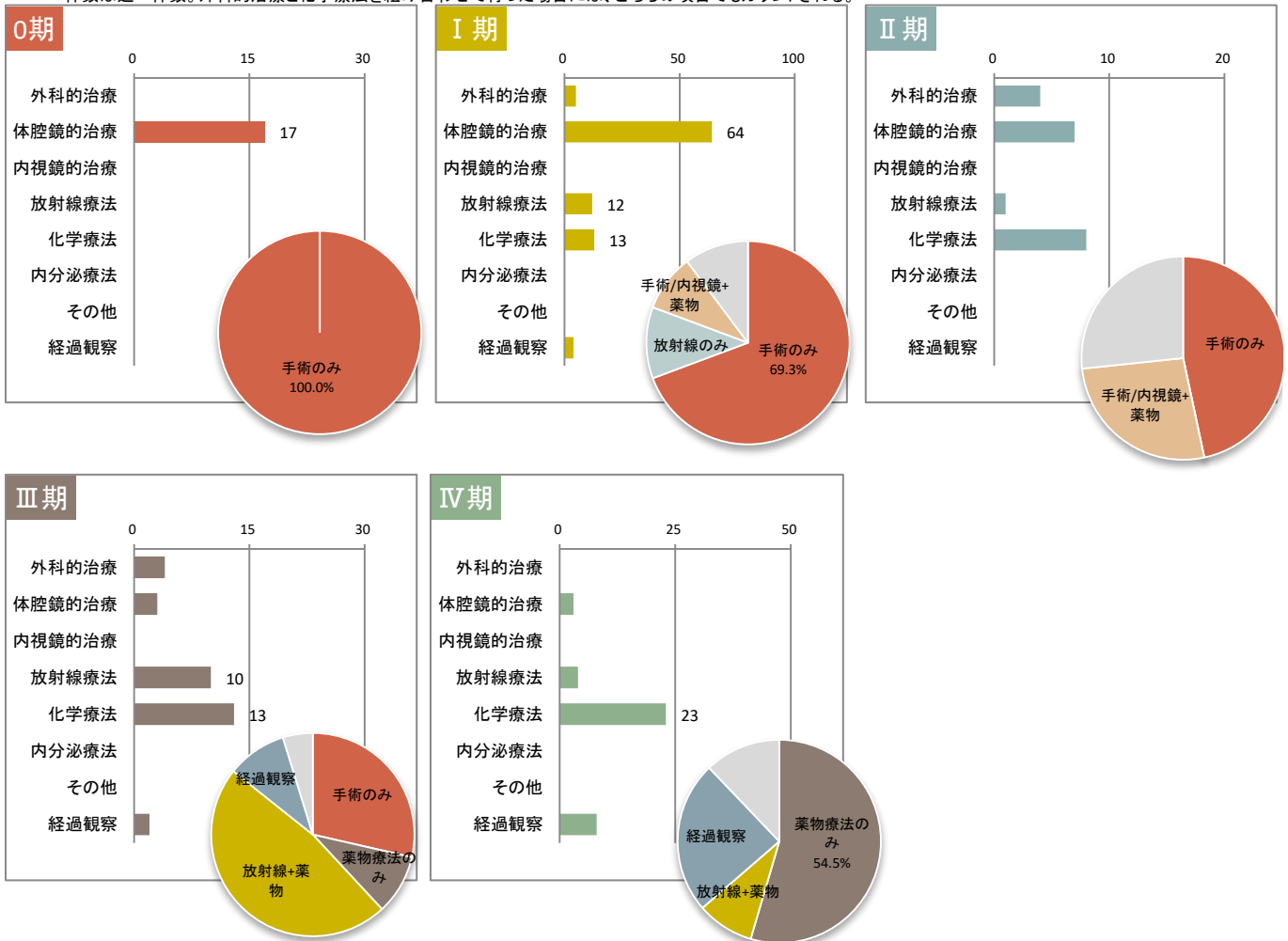
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

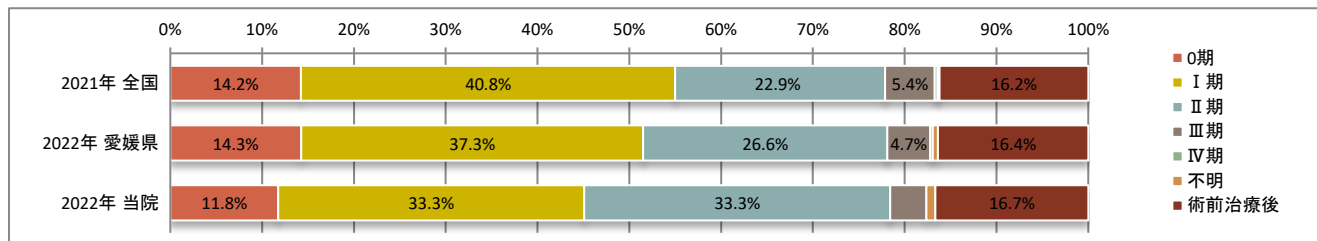
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	17	88	15	21	33	(1~3)	177
割合	9.6%	49.7%	8.5%	11.9%	18.6%	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

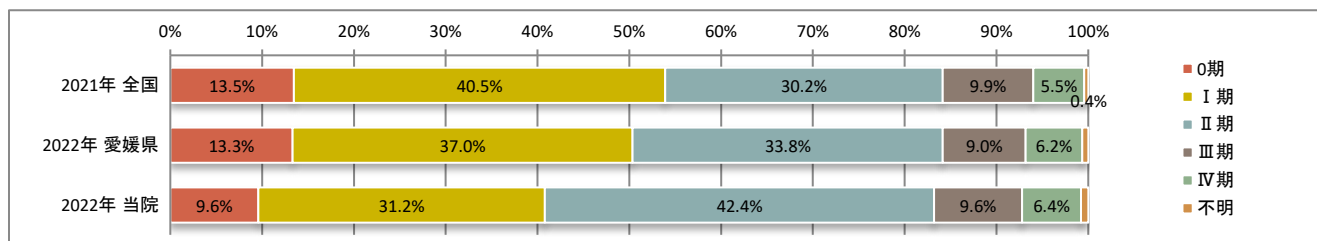
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。





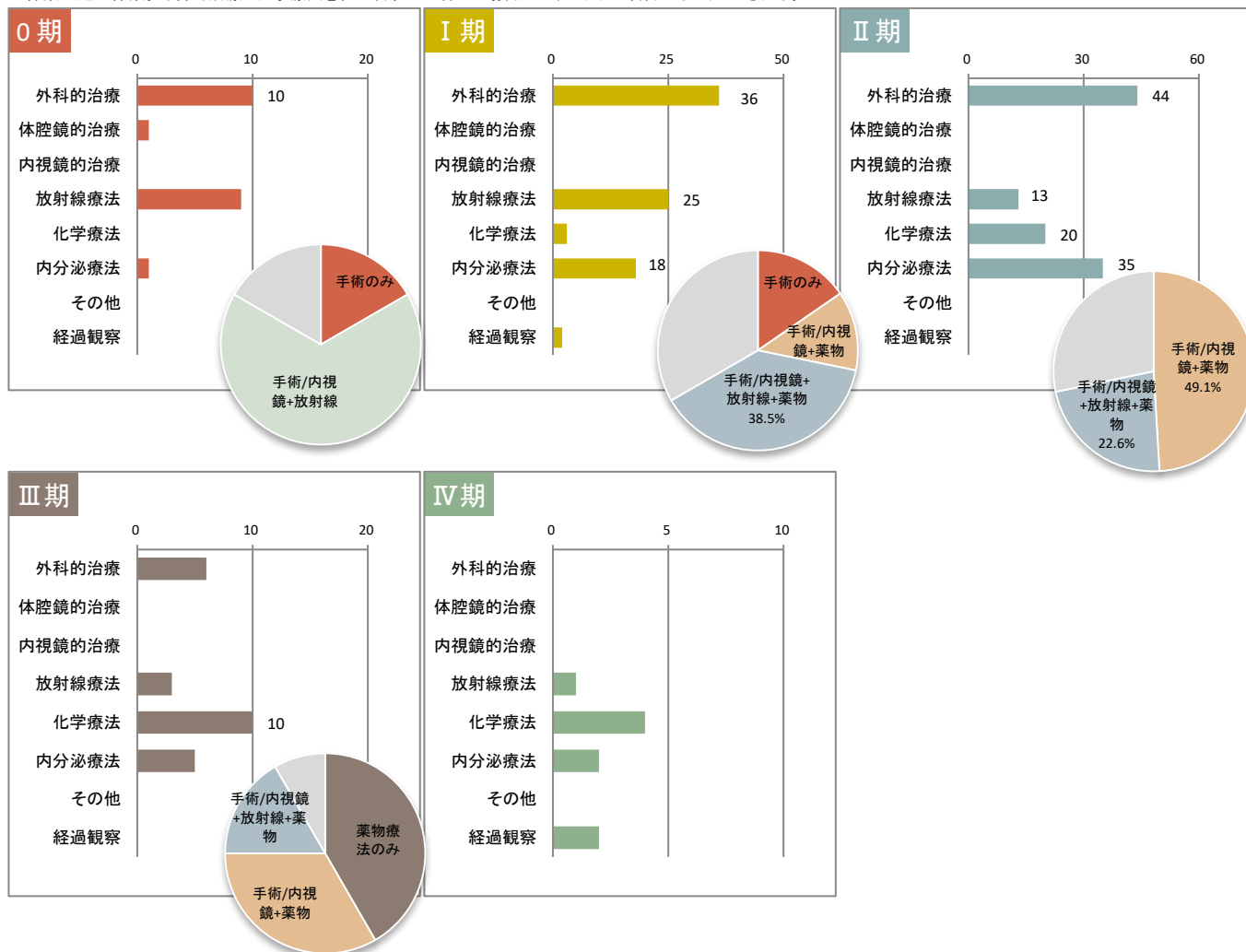
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	12	39	53	12	(7~9)	(1~3)	125
割合	9.6%	31.2%	42.4%	9.6%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



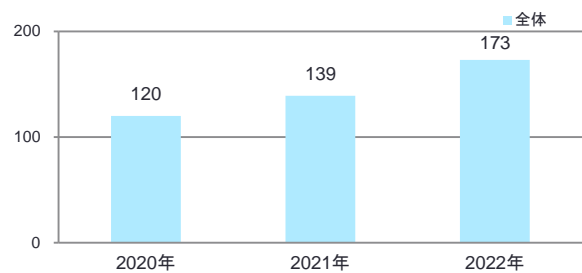
7-6. 部位別：前立腺

1. 登録数と男女割合

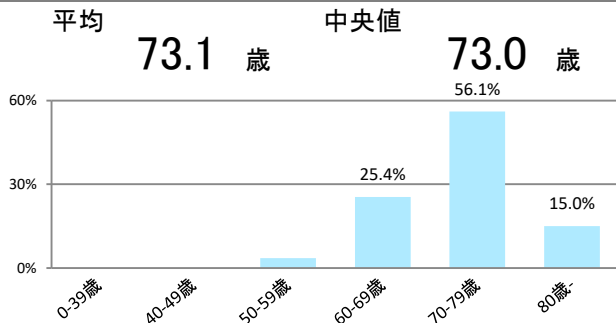
登録数	
全体	173

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **8.9%**

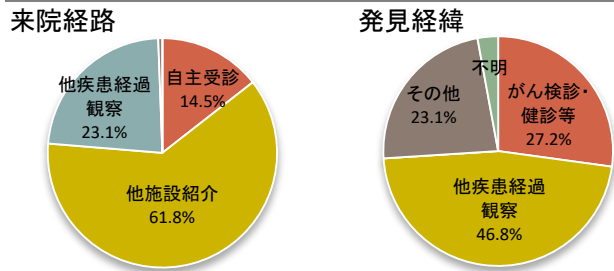
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



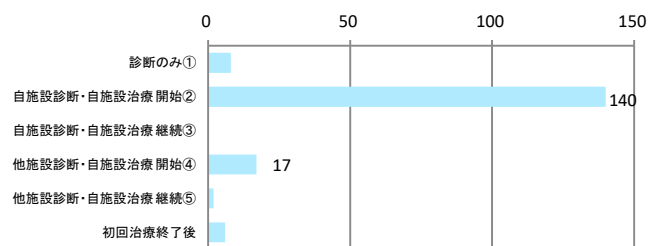
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	173

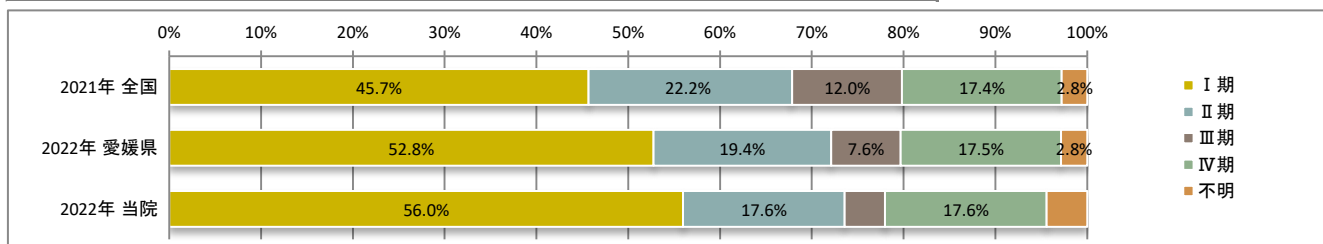
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	159	91.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	148	85.5%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	89	28	(7~9)	28	(7~9)	159
割合	56.0%	17.6%	--	17.6%	--	

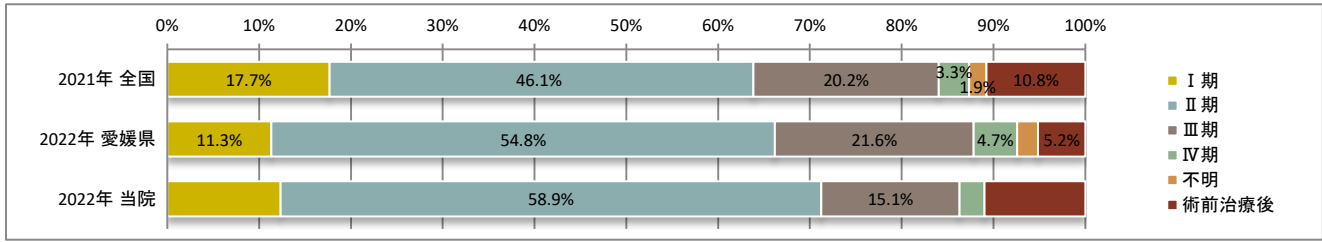


8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(7~9)	43	11	(1~3)	0	(7~9)
割合	--	58.9%	15.1%	--	--	--

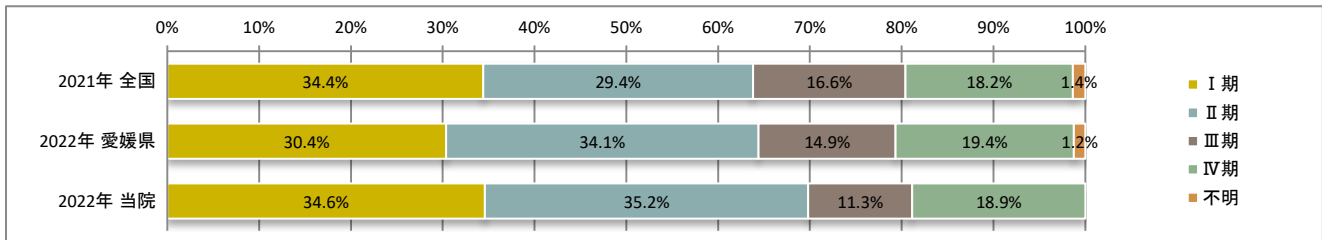
	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	73
割合	--	--	--	--	--	

松山赤十字病院



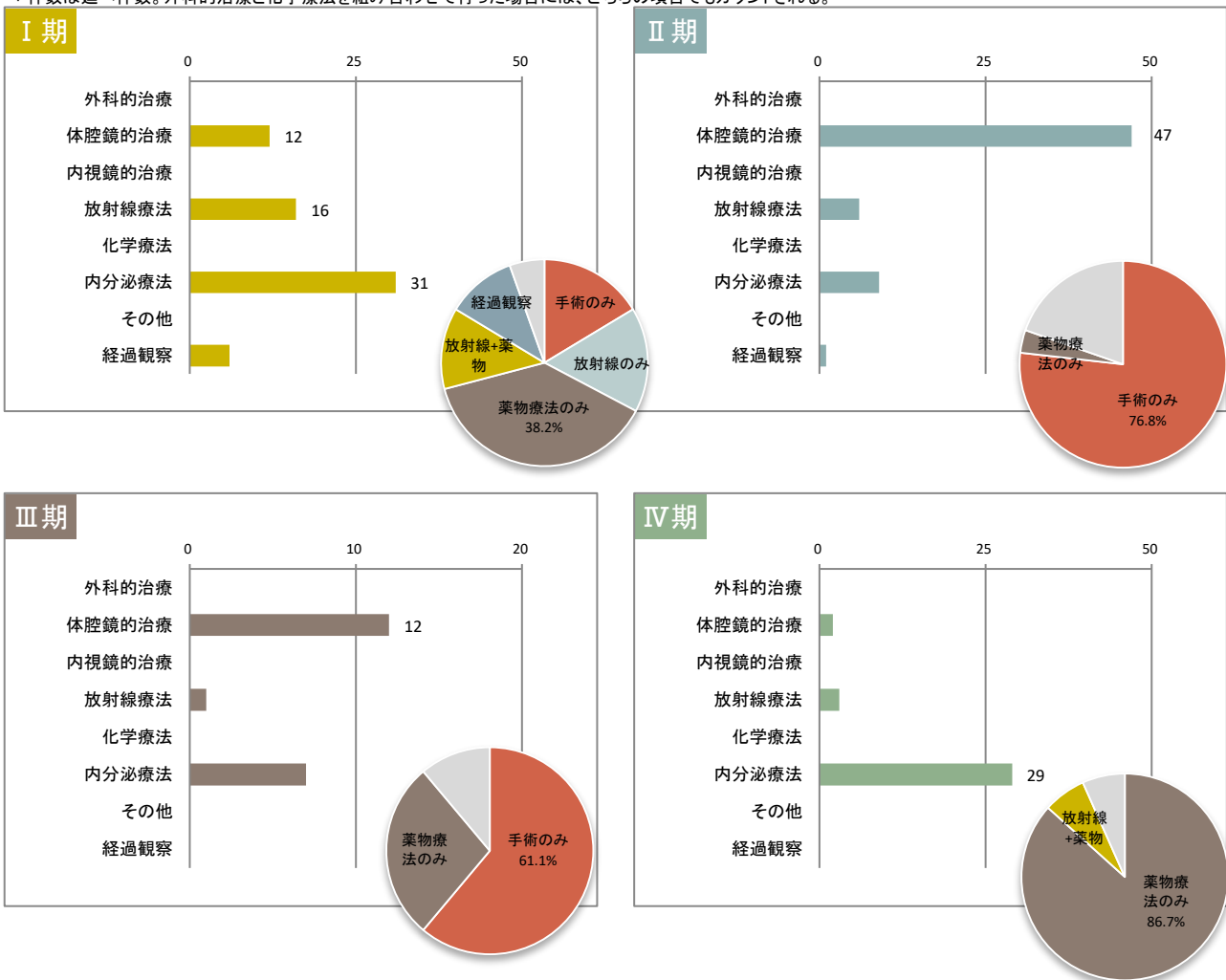
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	55	56	18	30	0	159
割合	34.6%	35.2%	11.3%	18.9%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



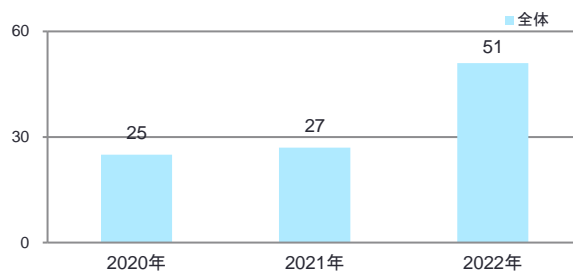
7-7. 部位別：子宮頸部

1. 登録数と男女割合

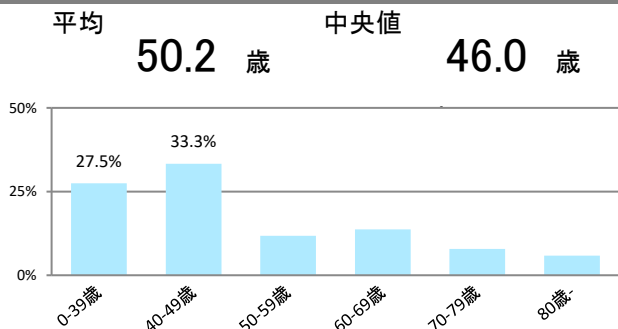
登録数	
全体	51

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 **2.6%**

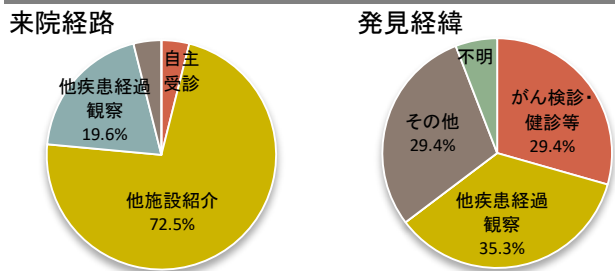
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



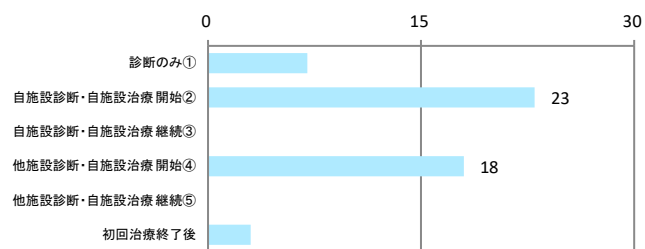
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	51

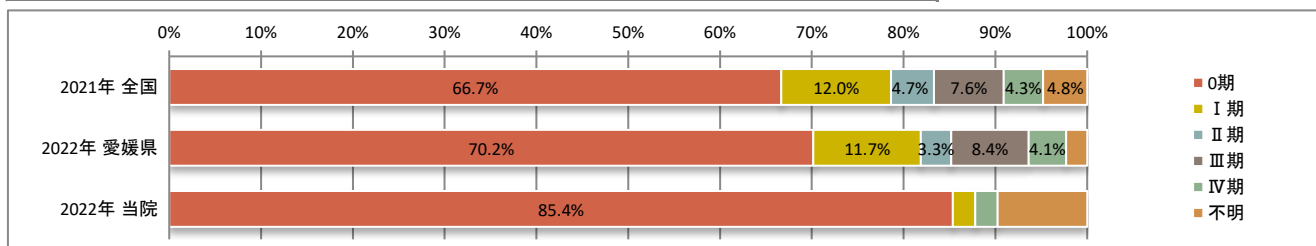
6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	41	80.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	30	58.8%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	35	(1~3)	0	0	(1~3)	(4~6)	41
割合	85.4%	--	--	--	--	--	

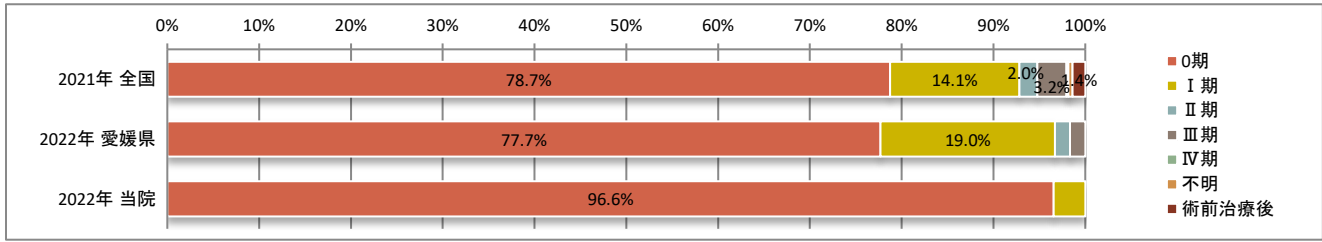


8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	28	(1~3)	0	0	0	0	0
割合	96.6%	--	--	--	--	--	--

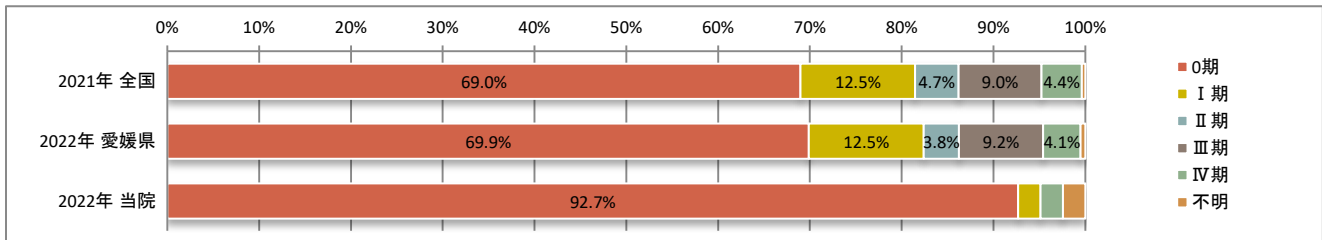
2022年	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	29
割合	--	--	--	--	--	--	

松山赤十字病院



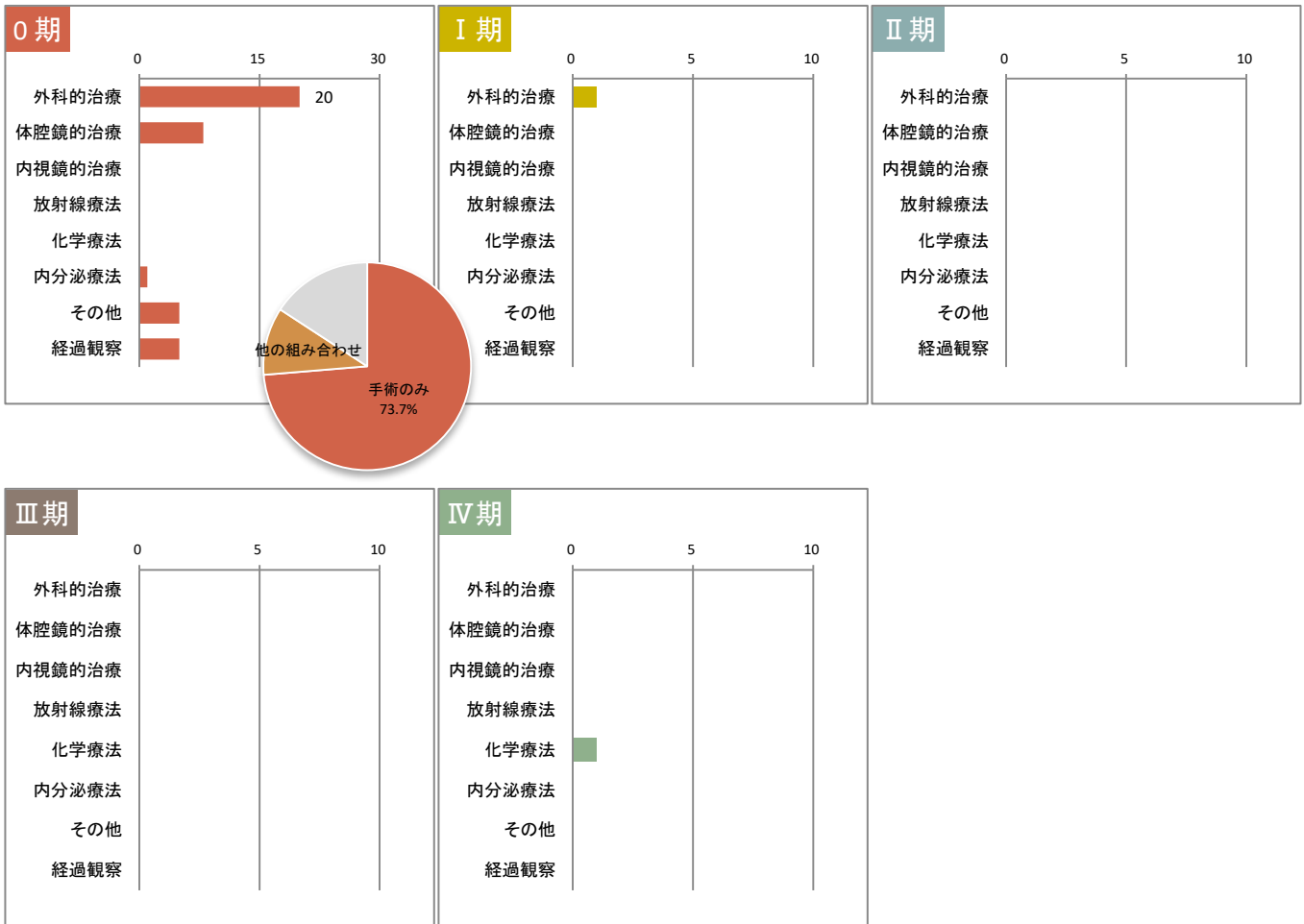
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	38	(1~3)	0	0	(1~3)	(1~3)	41
割合	92.7%	--	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



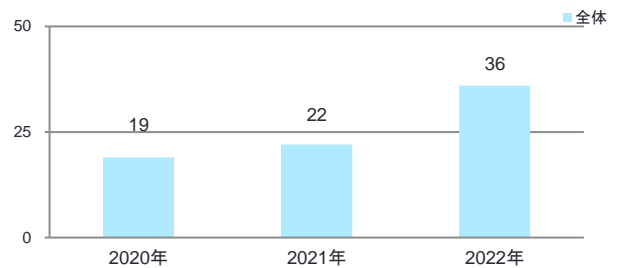
7-8. 部位別：子宮体部

1. 登録数と男女割合

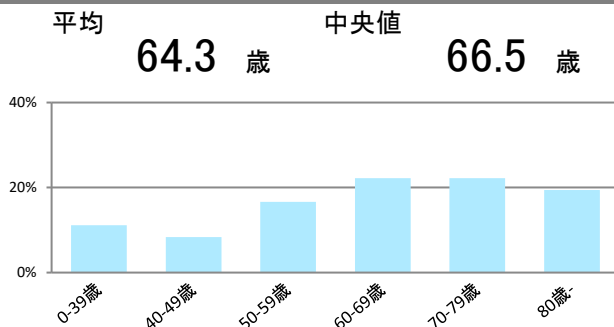
登録数	
全体	36

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 **1.9%**

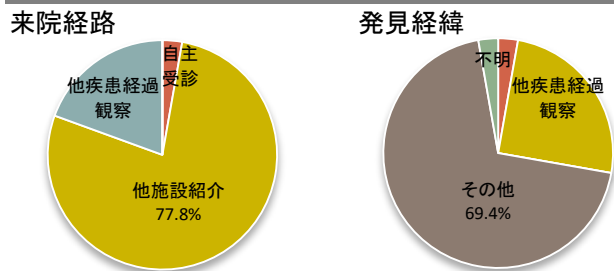
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



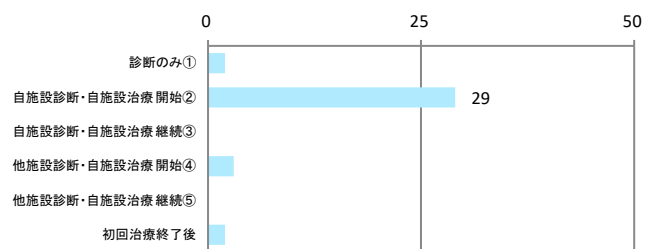
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	20
C542	子宮筋層	(1~3)
C543	子宮底部	(1~3)
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	12

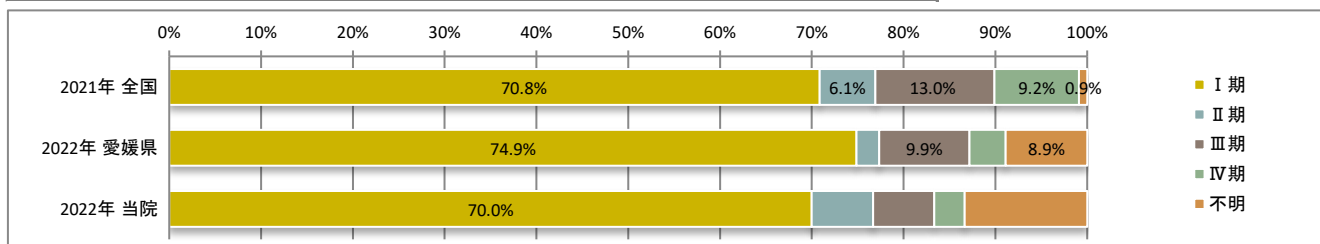
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	32	88.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	31	86.1%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	21	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	30
割合	70.0%	--	--	--	--	

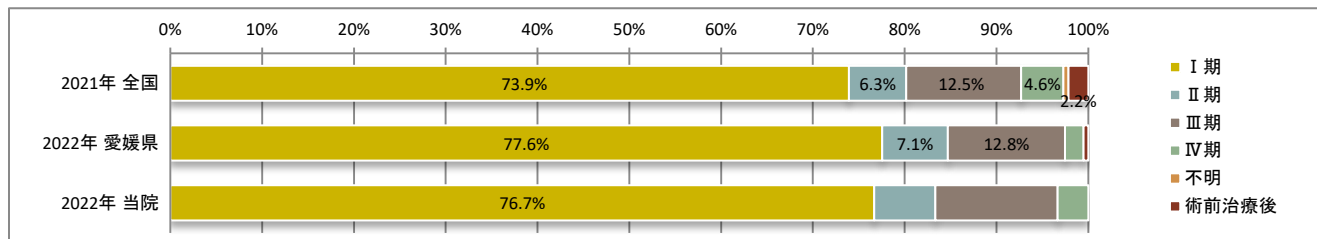


8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	23	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	0
割合	76.7%	--	--	--	--	--

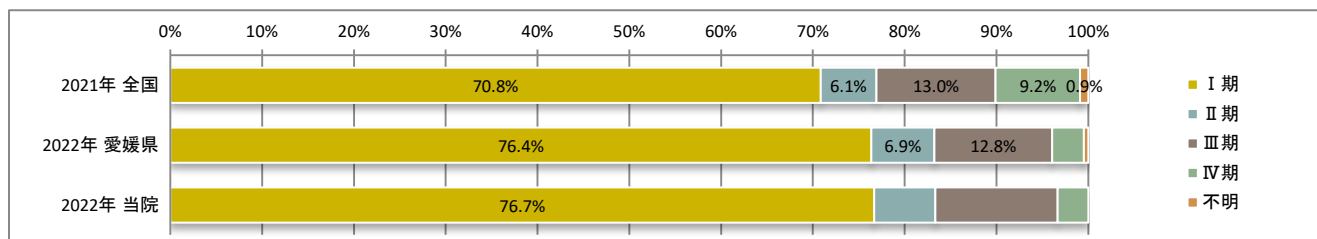
件数	(他)I 期	(他)II 期	(他)III 期	(他)IV 期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	30
割合	--	--	--	--	--	

松山赤十字病院



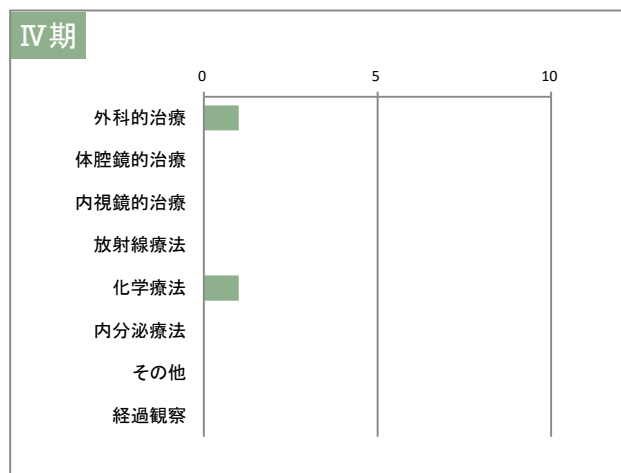
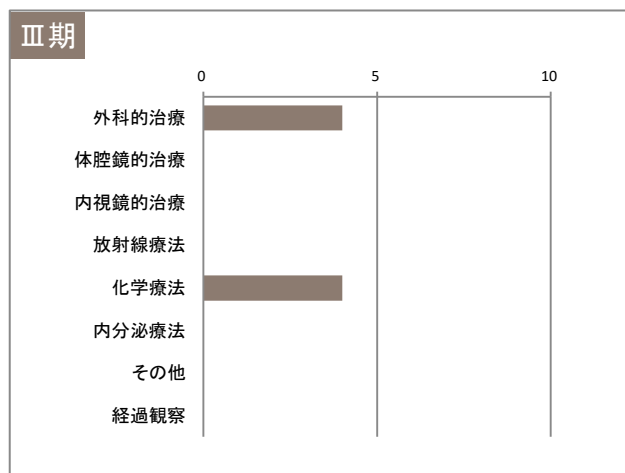
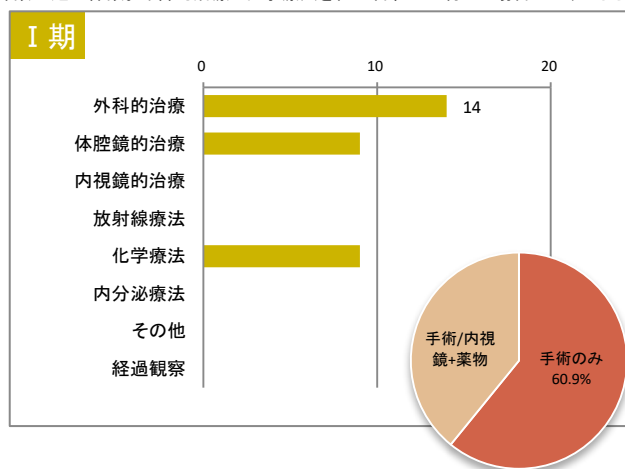
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	23	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	30
割合	76.7%	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

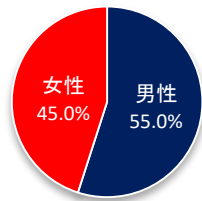
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別:血液腫瘍

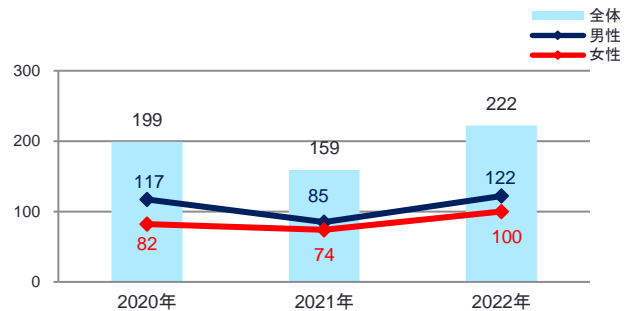
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	222
男性	122
女性	100

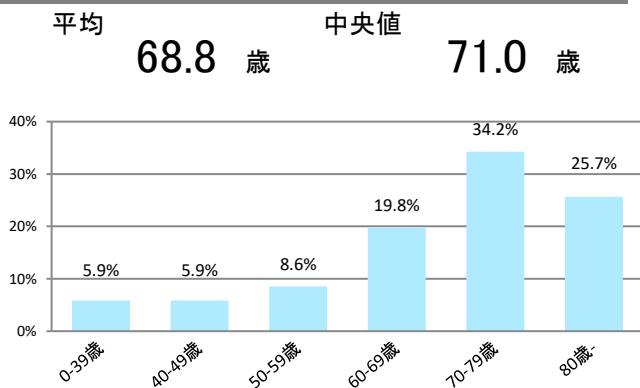


当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **11.4%**

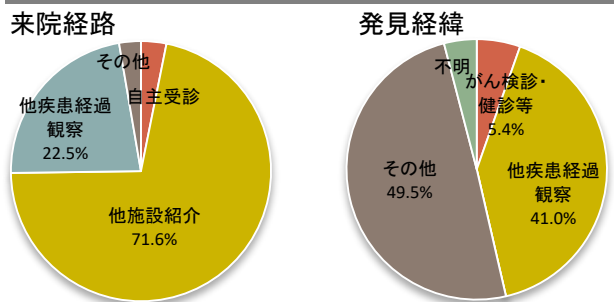
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

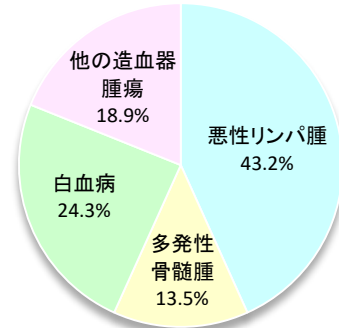


4. 来院経路と発見経緯



5. 分類別登録数

	2020年	2021年	2022年
悪性リンパ腫	98	97	96
多発性骨髄腫	13	19	30
白血病	48	24	54
他の造血器腫瘍	40	19	42

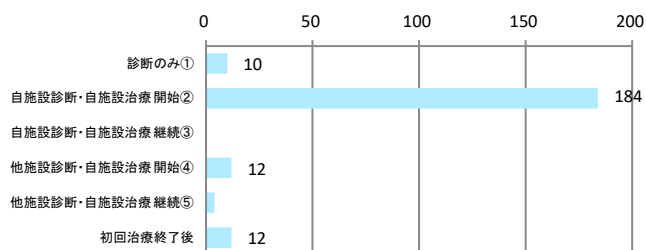


2022年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2020年	2021年	2022年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	19	(7~9)	20
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	35	18	34
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	24	12	26
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	0	0
	その他骨髄系腫瘍	0	(1~3)	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	(4~6)	(4~6)	(7~9)
	成熟B細胞腫瘍	82	81	81
	形質細胞腫瘍	13	18	30
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	11	(7~9)	18
	ホジキンリンパ腫	(4~6)	(4~6)	(1~3)
	その他リンパ系腫瘍	(1~3)	(1~3)	(1~3)
組織球及び樹状細胞腫瘍	0	0	0	
その他(上記で分類できないもの)	0	0	0	

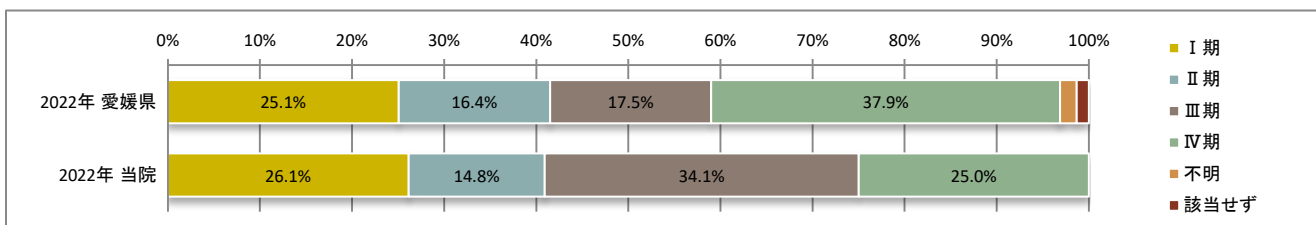
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	200	90.1%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	194	87.4%

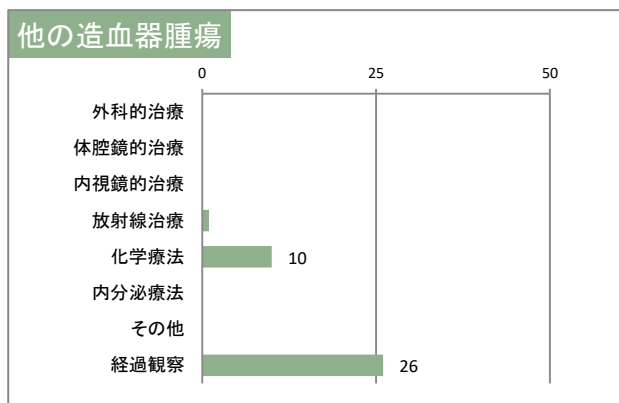
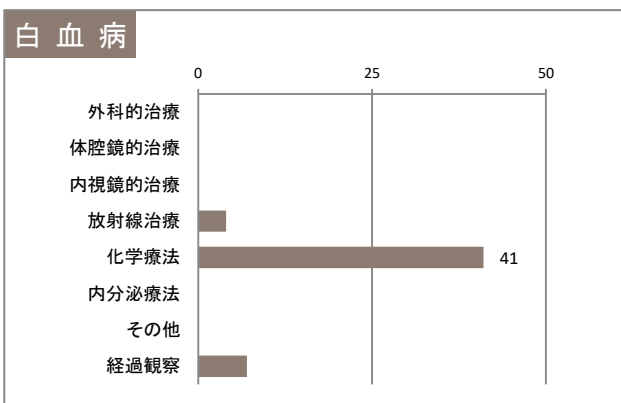
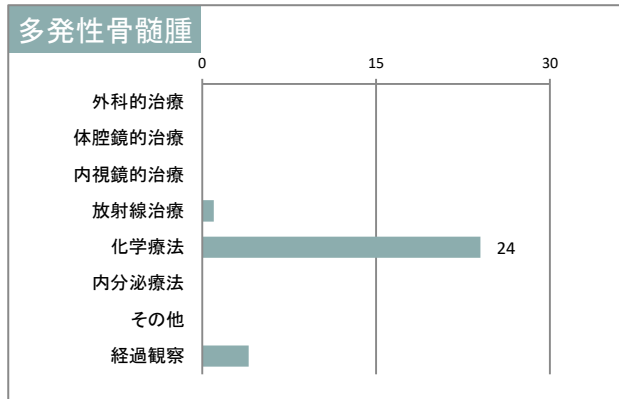
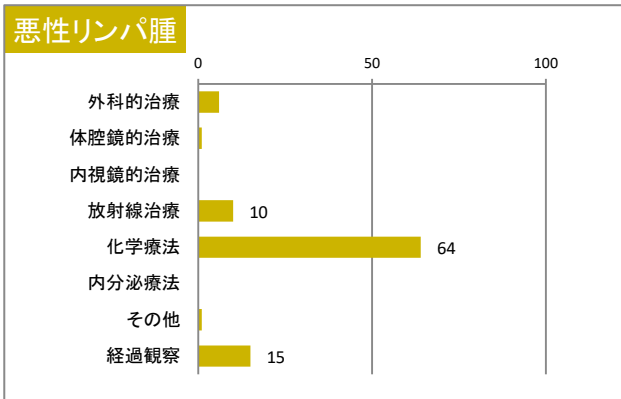
8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	23	13	30	22	0	0	88
割合	26.1%	14.8%	34.1%	25.0%	--	--	



9. 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



説明ポイントの解説

施設別集計まとめ

当院は地域住民から「日赤さん」と親しまれ、全登録数のうち当院所在地の松山圏域からの患者が8割以上である。年齢別では70歳以上の患者が6割以上を占めている。愛媛県と比べて「自施設責任症例(88.9%)」の割合が高い。2022年症例では、院内がん登録数も増加し、松山圏域以外からの患者も増えてきている。

説明ポイント①

登録件数が過去最多だった

当院の入院・外来患者数の増加に伴い、2022年診断症例の全登録数(1,959件)は前年より206件増加した。要因として、8年の歳月を経て新病院がグランドオープンを迎えたことや、泌尿器科から開始(平成31年4月)したロボット支援下手術が外科、産婦人科、呼吸器外科と拡大し定着したためと考えられる。

部位別登録数では、前立腺、血液腫瘍、乳房、子宮頸部、子宮体部が増加していた。男女別の登録数では、女性特有部位の増加に伴い、女性の登録数が過去5年間(833件←737件←712件←737件←738件)で最多となった。

説明ポイント②

「自施設診断・自施設初回治療開始」の割合が高い

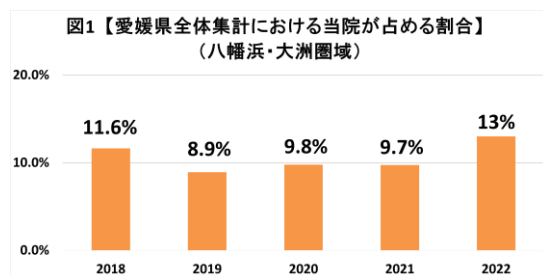
2022年症例では「自施設診断・自施設治療開始」の件数が前年より増加しており、愛媛県や全国と比べて高い割合を保っている。当院で診断し、手術、化学療法、緩和医療等に至るまでの診療を一貫して行える診療体制を備えている。

説明ポイント③

八幡浜・大洲圏域が増加した

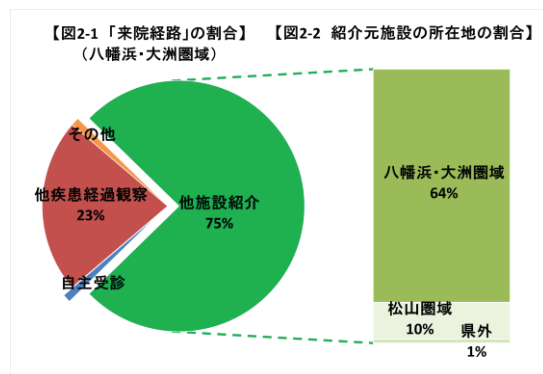
当院の担当医療圏は、松山圏域と八幡浜・大洲圏域である。全登録数に占める担当医療圏の登録数割合は94.0%であった。

2022年症例では、八幡浜・大洲圏域の登録割合が9.6%(前年7.9%)で高くなっていた。愛媛県全体集計の八幡浜・大洲圏域の内、当院の同圏域は、過去5年で最も高い割合だった。(図1)



八幡浜・大洲圏域の患者の「来院経路」は「他施設紹介」の割合が75%だった。(図2-1) そのうち、紹介元施設の所在地をみると、64%が八幡浜・大洲圏域の医療施設から紹介されていた。(図2-2)

松山市の患者だけではなく市外からの患者も多くみており、担当医療圏を広くカバーしていることが分かる。

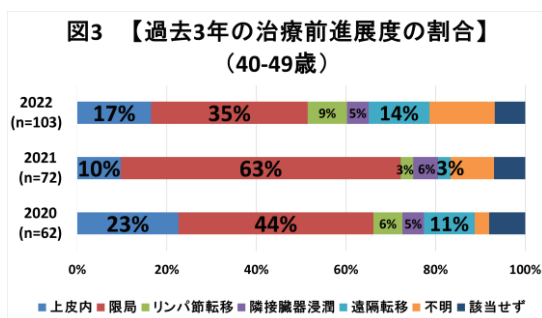


説明ポイント④

40-49歳の件数が増加した

当院は70歳以上の患者が全登録数の60%以上を占めているが今回注目したいの

は40-49歳である。年次推移では、過去5年間で最も登録数が多い。過去3年の治療前進展度の割合をみると、2020年症例、2021年症例では「上皮内」と「限局」が約70%であったが、2022年症例では約50%にとどまっていた。特に「遠隔転移」の割合は前年と比べ高くなっており、部位別では「乳房」や「悪性リンパ腫」が上位を占めていた。(図3)

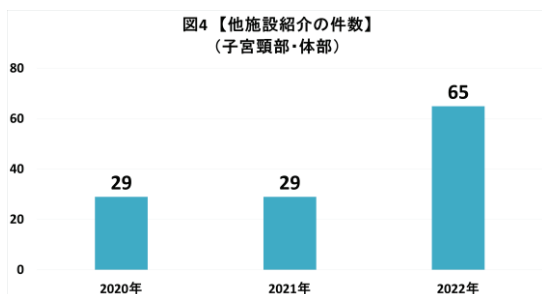


説明ポイント⑤

子宮頸部、子宮体部の「他施設紹介」が増加している

当院は例年、「他施設紹介」が6割以上を占めている。

「他施設紹介」の部位別をみると、子宮体部(77.8%)、子宮頸部(72.5%)が高い割合だった。過去3年の推移をみると件数は大幅に増加していた。当院の女性医師が増加したこともあり婦人科系の需要が高まったのではないかと。(図4)

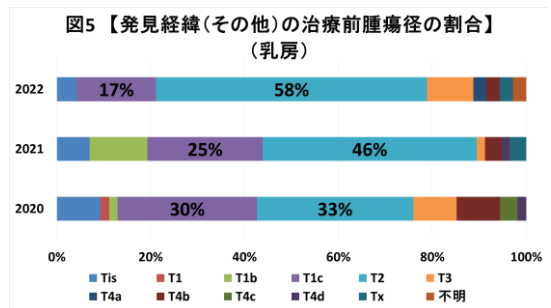


説明ポイント⑥

乳房の発見経緯「その他(症状受診を含む)」が増加した

部位別の発見経緯で「その他(症状受診を含む)」の乳房71件(前年57件)が増加していた。乳房の治療前腫瘍径と治療前ステージを調べたところ次のような結果となった。

過去3年間の治療前腫瘍径をみると「T1c(1cm<腫瘍径≤2cm)」と「T2(2cm<腫瘍径≤5cm)」が全体の70%以上を占めていた。特に2022年症例では腫瘍径が2cmを超え5cm以下を評価する「T2」が58%であった。(図5)



また、腫瘍径が「T2」と評価したものは、治療前ステージのⅡ期に含まれており全体の半数を占めていた。Ⅱ期の患者はしこり等を自覚し医療機関を受診、治療を開始している症例が多い。(図6)

